

- 1 道路局委託工事等事故再発防止委員会次第（第1回～第10回）
- 2 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書(平成16～22年度)
- 3 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る年度施行協定書(平成16～21年度)
- 4 JRへの支払いに関する資料(平成16～20年度)、JR完了報告書(平成16～18年度)  
支出伺資料(支出命令書、JR請求書・内訳書、検査調書、年度施行協定、支出済書)
- 5 請負工事と委託工事発注要件と事務の流れについて
- 6 二級河川今井川改修事業における国・県の補助金の一部返還及び加算金の納付について
- 7 今井川「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事」の委託についての報告書
- 8 「公共事業における鉄道委託工事を行う場合の透明性の確保の徹底に関する申し合わせ」  
について(通知)
- 9 都市・地域整備局、河川局、道路局所管公共事業において鉄道事業者が工事を行う場合  
の費用等の透明性の確保について
- 10 現場視察資料
- 11 横浜市の河川事業の経緯
- 12 都市基盤河川改修事業事務手続きフロー(H16年度予算分)
- 13 施行協定と現場状況
- 14 今井川改修事業の進ちょく状況について
- 15 岩間川改築工事の工期および予算について(平成19年4月26日)
- 16 鉄道事業者への工事委託実績(平成16年度以降)
- 17 各年度末の出来高確認の流れ
- 18 今井川改修事業及び今井川地下調節池について
- 19 JR東日本からの提出資料
  - (1) 東海道本線岩間川橋りょうおよび金沢橋改築工事に関する事実関係の調査結果について(平成21年7月22日)
  - (2) 東海道本線岩間川橋りょうおよび金沢橋改築工事に関するヒアリングの補足回答等について(平成21年8月3日)
  - (3) 東海道本線岩間川橋りょうおよび金沢橋改築工事に関する補足回答について(平成21年10月2日)

注 上記1、11、12、13、14、16、18及び19は新規資料、17は一部新規資料

平成21年7月1日

第1回 道路局委託工事等事故再発防止委員会 次第

1 はじめに

2 委員紹介

委員 出雲 淳一 関東学院大学工学部教授

委員 大久保 和孝 新日本監査法人CSR推進部長、公認会計士

委員 北川 善廣 国士舘大学理工学部教授

委員 山下 光 山下法律事務所、弁護士

3 委員長・副委員長選出

4 概要説明

今井川「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事」の調査報告書

5 現場視察

6 今後の予定

(1) 第2回：関係者ヒヤリング（7月）

(2) 第3回：補助金交付申請、JR東日本との協定締結、出来高検査（8月）

(3) 第4回：中間とりまとめ（8月）

(4) 第5回：再発防止策の検討①（9月）

(5) 第6回：再発防止策の検討②（9月）

(6) 第7回：最終とりまとめ（10月）

7 次回日程

7月 日（ ）

事務局：道路局総務部総務課

職員係長 黒川

045(671)3520

平成21年7月17日

第2回 道路局委託工事等事故再発防止委員会 次第

1 第1回委員会議事要旨確認

2 今井川改修事業、補助事業の流れ等の説明

3 ヒヤリング（10時30分～12時）

（1）設計担当職員（16～19年度）

（2）設計担当係長（16～19年度）

（3）検査員（16～17年度）

（4）検査員（18～19年度）

4 今後の日程

第3回 7月22日（水）13時30分～16時（市庁舎5階会議室）

第4回 8月5日（水）13時30分～16時（市庁舎5階会議室）

第5回 8月25日（火）11時～14時（松村ビル別館401号会議室）

事務局：道路局総務部総務課

職員係長 黒川

045(671)3520

平成21年7月22日

第3回 道路局委託工事等事故再発防止委員会 次第

1 ヒヤリングにあたって

2 ヒヤリング

(1) JR 東日本【13時30分～14時30分】

自己紹介及び説明 (約10分)

- (2) 設計担当係長 (16～19年度)
- (3) 検査員 (16～17年度)
- (4) 検査員 (18～19年度)
- (5) 河川事業課長 (17～19年度)
- (6) 河川部長 (16年度)
- (7) 環境整備部長 (17年度)
- (8) 環境整備部長 (18～19年度)

3 次回日程

第4回 8月 5日 (水) 13時30分～16時 (市庁舎5階会議室)

第5回 8月25日 (火) 11時～14時 (未定)

事務局：道路局総務部総務課  
職員係長 黒川  
045(671)3520

平成21年8月5日

第4回 道路局委託工事等事故再発防止委員会 次第

1 ヒヤリング (13時30分～16時)

- (1) 河川部長 (H16)
- (2) 環境整備部長 (H17)
- (3) 環境整備部長 (H18～19)
- (4) 河川計画課長 (H16)
- (5) 事業調整課長 (H17～18)
- (6) 事業調整課長 (H19)
- (7) 河川計画課調整係長 (H16～17)
- (8) 河川設計課河川工務係長 (H16)

2 東海道本線岩間川橋りょうおよび金沢橋改築工事に関するヒアリングの補足回答等について (JR東日本)

3 鉄道事業者への工事委託実績 (平成16年度以降)

4 今後の日程

第5回 8月25日 (火) 11時～14時 未定

事務局：道路局総務部総務課  
職員係長 黒川  
045(671)3520

平成21年8月25日

第5回 道路局委託工事等事故再発防止委員会 次第

1 ヒヤリングにあたって

2 ヒヤリング

(1) JR東日本

(2) 環境整備部長 (18～19年度)

(3) 副局長 (総務部長) (19～20年度)

3 出来高の算定等

4 今後の日程

第6回 9月 7日 (月) 13時30分～16時 (松村別館503号会議室)

第7回 10月 2日 (金) 9時30分～12時 (松村別館201号会議室)

第8回 10月 9日 (金) 9時30分～12時 (未定)

第9回 10月 21日 (水) 13時30分～16時 (未定)

事務局：道路局総務部総務課

職員係長 黒川

045(671)3520

平成21年9月7日

第6回 道路局委託工事等事故再発防止委員会 次第

1 課題の整理にあたって

2 課題の整理

(1) 国庫補助事業に関する課題

(2) 鉄道委託工事に関する課題

3 その他

4 今後の日程

第7回10月 2日(金) 9時30分～12時(松村別館201号会議室)

第8回10月 9日(金) 9時30分～12時(未定)

第9回10月21日(水) 13時30分～16時(未定)

事務局：道路局総務部総務課  
職員係長 黒川  
045(671)3520

平成21年10月2日

第7回 道路局委託工事等事故再発防止委員会 次第

1 報告書（素案）について

2 その他

3 今後の日程

第8回 10月 9日（金） 9時30分～12時（市庁舎5階関係機関執務室2・3）

第9回 10月21日（水） 13時30分～16時（未定）

事務局：道路局総務部総務課  
職員係長 黒川  
045(671)3520

平成21年10月28日

第8回 道路局委託工事等事故再発防止委員会 次第

1 報告書（素案）について

2 その他

3 今後の日程

第9回11月11日（水）10時～12時（市庁舎5階関係機関執務室）

事務局：道路局総務部総務課  
職員係長 黒川  
045(671)3520

平成21年11月11日

第9回 道路局委託工事等事故再発防止委員会 次第

1 報告書（素案）について

2 その他

3 今後の日程

第10回 11月26日（木）17時15分～19時15分  
（関内駅前第一ビル202特別会議室）

事務局：道路局総務部総務課  
職員係長 黒川  
045(671)3520

平成21年11月26日

第10回 道路局委託工事等事故再発防止委員会 次第

1 報告書（素案）について

2 その他

事務局：道路局総務部総務課  
職員係長 黒川  
045(671)3520

## 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書

二級河川今井川の河川改修事業に伴う東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事（以下「工事」という。）について、横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）は、次のとおり施行協定を締結する。

### （工事の範囲）

第1条 この工事の範囲は別添図のとおりとする。

### （工事の工程及び完成時期）

第2条 工事の工程は、別添工事工程表のとおりとし、完成時期は平成23年3月31日とする。

### （改築工事の施行）

第3条 工事は、乙が施行するものとする。

### （工事費の費用）

第4条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額6,699,650千円とし、鉄道施設に要する費用は1,583,000千円、河川施設に要する費用は5,116,650千円とする。

なお、河川施設に要する費用には、消費税相当額243,650千円を含むものとする。

### （工事費の負担及び支払）

第5条 前条の工事費は、別紙工事費概算額調書のとおり甲が6,639,426千円、乙が60,224千円負担するものとする。

2 甲は、工事費について各年度の予算の範囲内で負担するものとし、各年度の施行工事費について、各年度毎の協定で定めるものとする。

3 甲は、前項の負担額を別途乙（経理責任者総務部長）の発行する支払請求書により乙に納入するものとし、その支払金額、支払方法は甲乙協議するものとする。

### （設計変更及び工事費の精算）

第6条 工事の設計変更及び物価労賃の変動等により、工事費に著しい変更をきたす場合は、あらかじめ甲乙協議するものとする。

2 乙は、前条の工事費を工事しゅん功後速やかに精算するものとする。

### （財産所有権の帰属及び保守）

第7条 工事しゅん功後の財産所有権の帰属及び保守区分は次のとおりとする。

河川施設	甲
鉄道施設	乙

(撤去物等の処理)

第8条 工事施行に伴い発生する撤廃物等の処理は、そのものにつき管理していた側のものとする。

(用地の使用)

第9条 工事に必要な作業ヤード敷地については甲において工事着手前に確保するものとし、乙は工事期間無償で使用できるものとする。

(行政上の手続等)

第10条 工事施行に伴う交通規制、道路規制等の行政上の手続き及び第三者との協議等は、甲が工事着手前に完了するものとする。

ただし、乙が行わなければならない行政との手続きについては除くが、乙の手続きについては甲は協力するものとする。

(苦情の処理)

第11条 工事施行に伴う第三者からの苦情等については、甲乙協議して処理するものとする。

(損害の負担)

第12条 工事の施行に伴う損害は、甲乙それぞれの責めに帰する場合を除き、甲乙協議して処理するものとする。

(その他)

第13条 前各条に定めのない事項又は疑義を生じた事項については、その都度甲乙協議して処理するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して、各自その1通を保有する。

平成16年4月12日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地

横浜市

契約事務受任者

横浜市助役

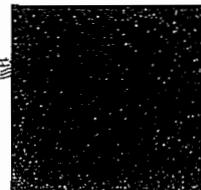
清水利光

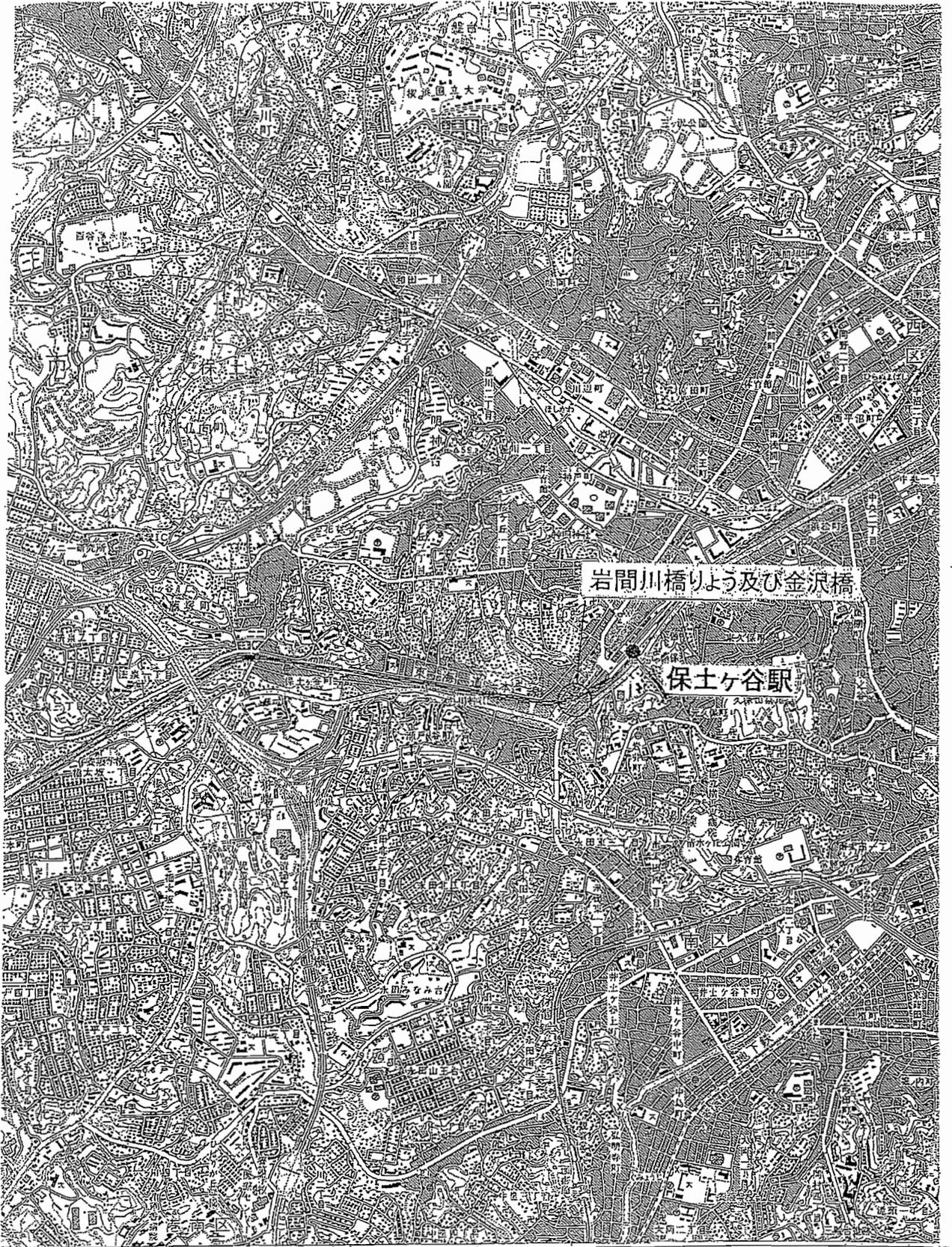


乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号

東日本旅客鉄道株式会社

取締役 横浜支社長 小倉雅彦





岩間川橋りょう及び金沢橋

保土ヶ谷駅

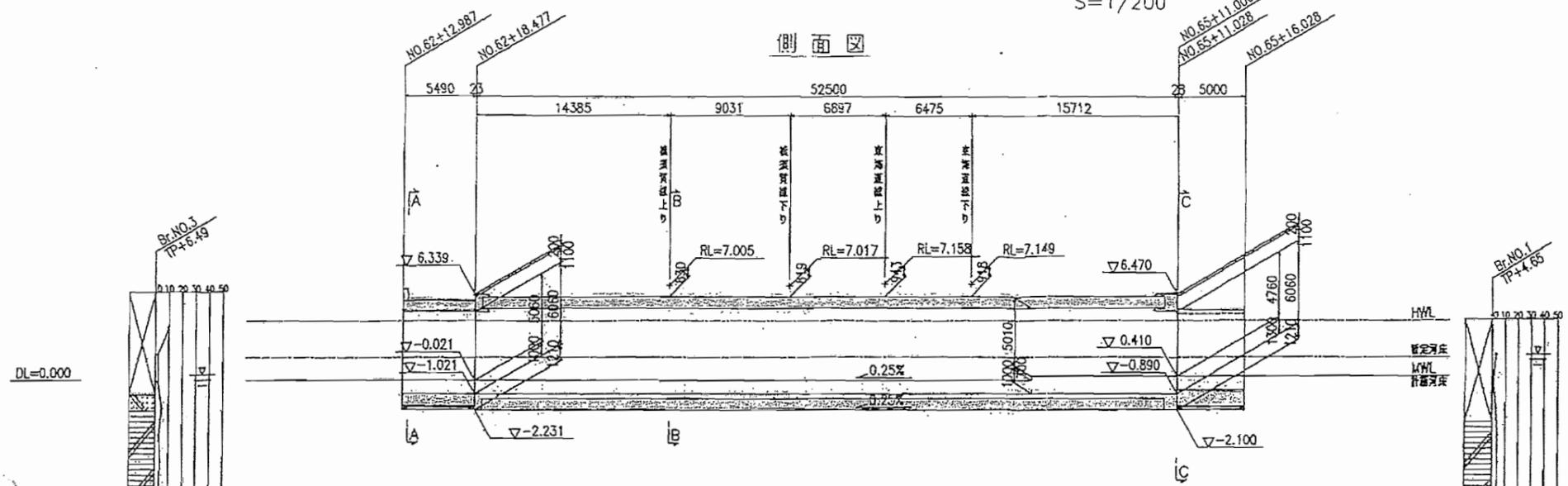
工 件 名	二級河川今井川改修事業に伴う 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事		
種 別	位置平面図		
縮 尺	1/25,000		
図 号	5 第 1	作 成	平成 15 年 11 月

東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社

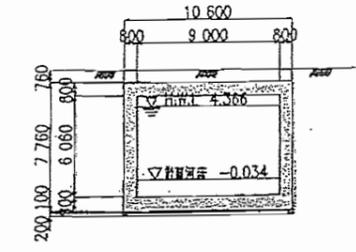
橋りょう一般図

S=1/200

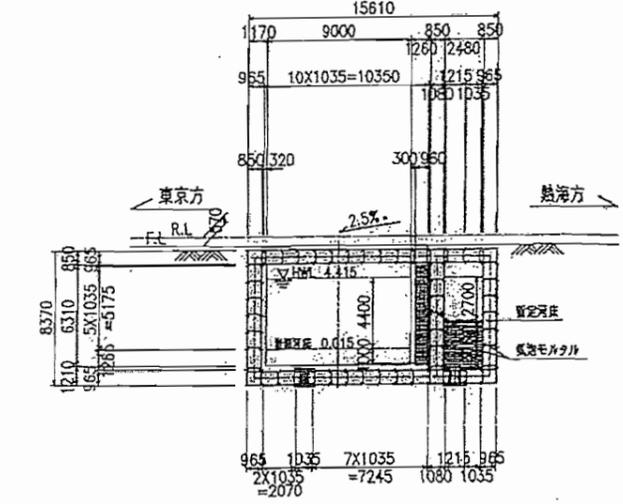
側面図



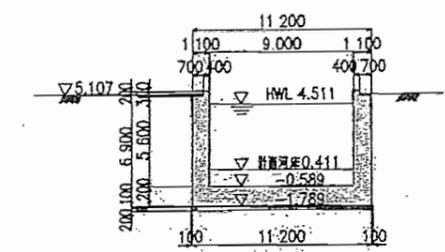
断面A-A



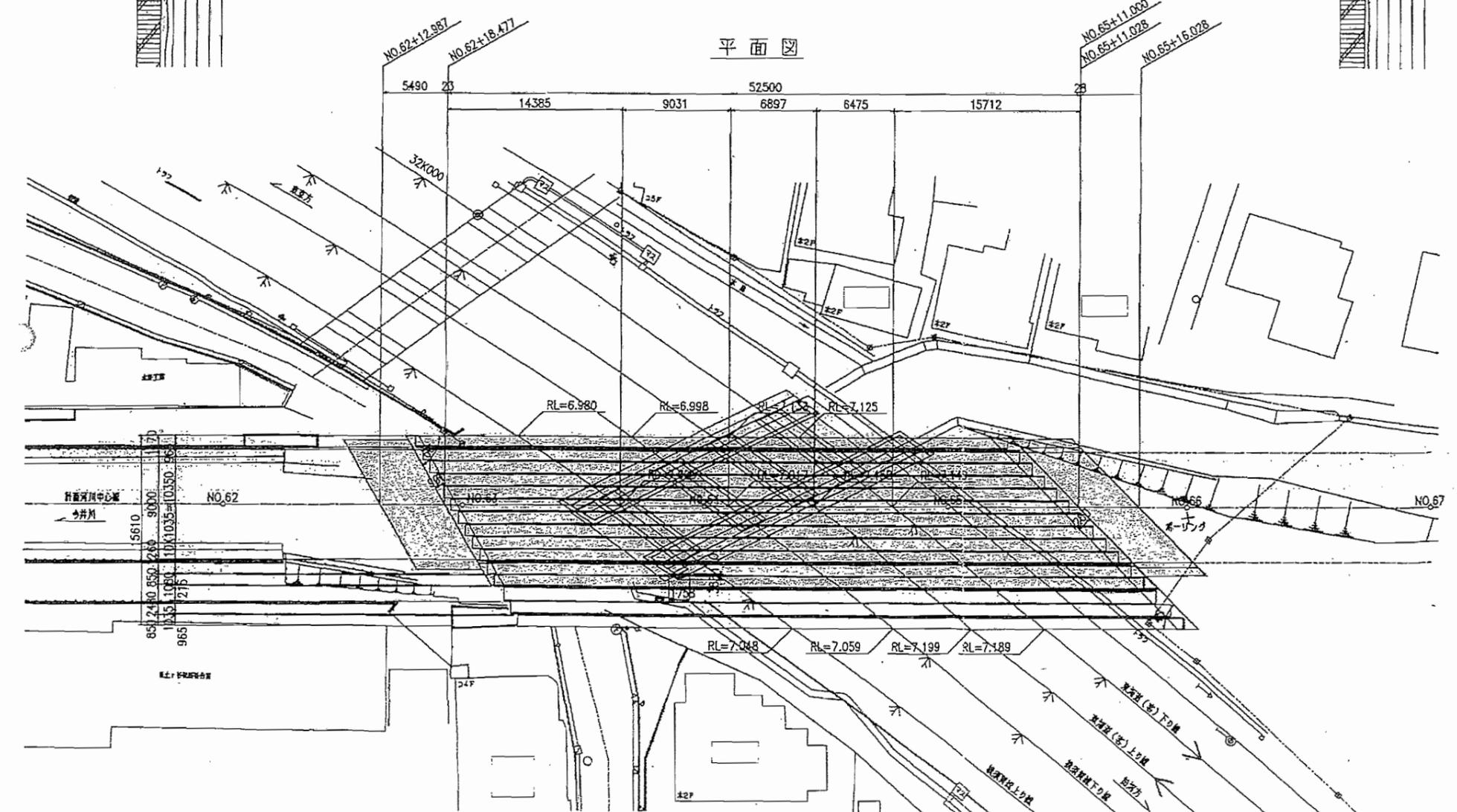
断面B-B



断面C-C



平面図

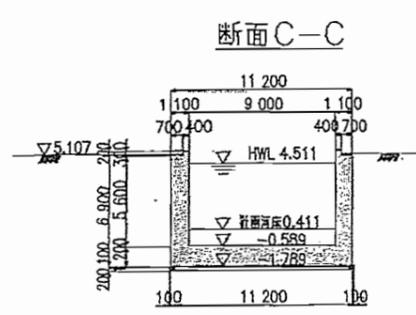
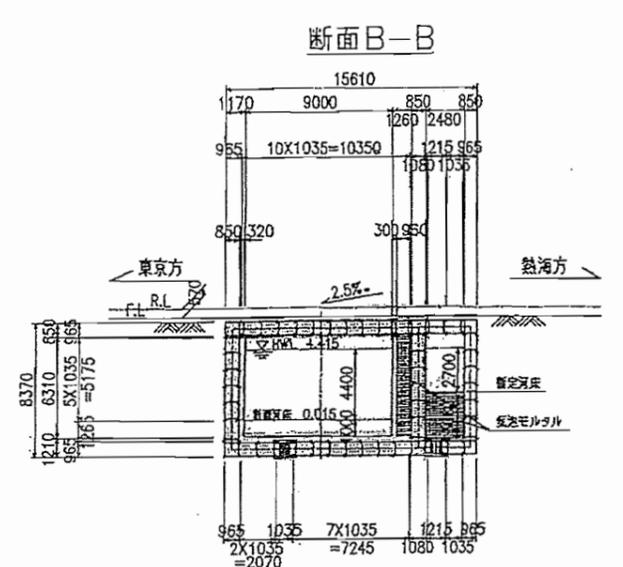
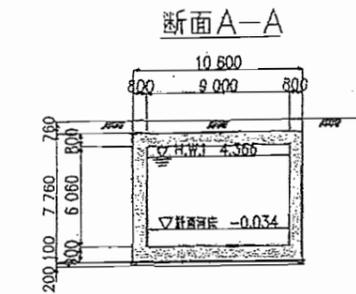
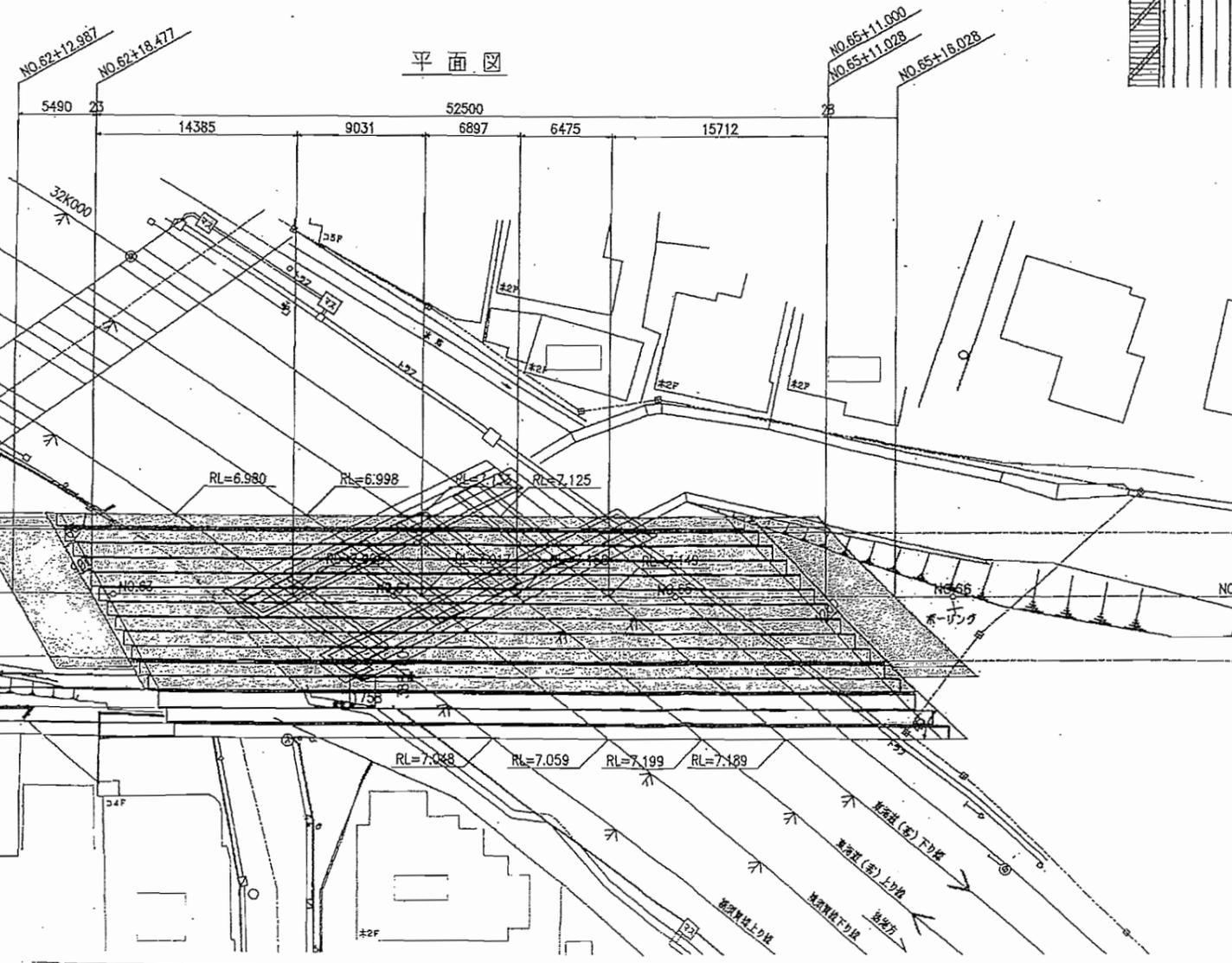
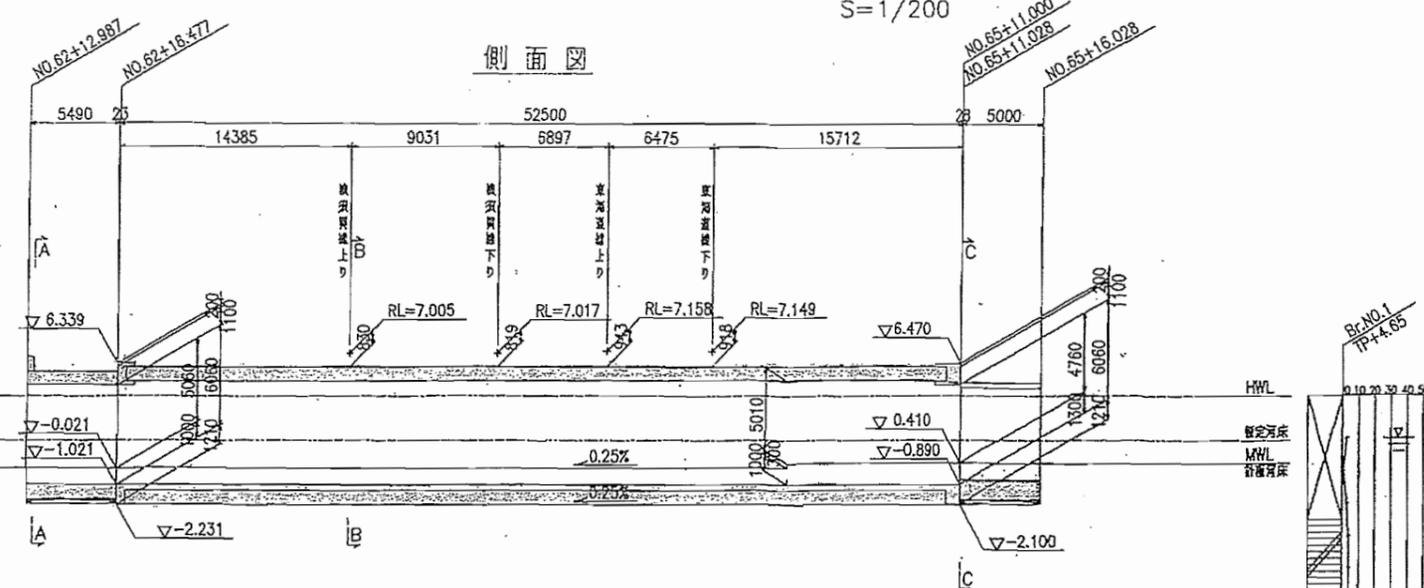


- 甲 施 工
- 乙 施 工

工 事 名	二雄河川今井川改修事業に伴う 東海直本線岩間川橋りょう及び全沢橋改築工事		
種 別	施工区分図(橋りょう)		
縮 尺	各 図		
図面番号	5第02	作 成	平成15年11月
東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社			



橋りょう一般図  
S=1/200



- 甲財産
- 乙財産

工事名	二級河川今井川改修事業に伴う 東海道本線岩間川橋りょう及び会沢橋改築工事		
種別	財産区分図(橋りょう)		
縮尺	各図		
図面番号	5葉04	作成	平成15年11月
東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社			

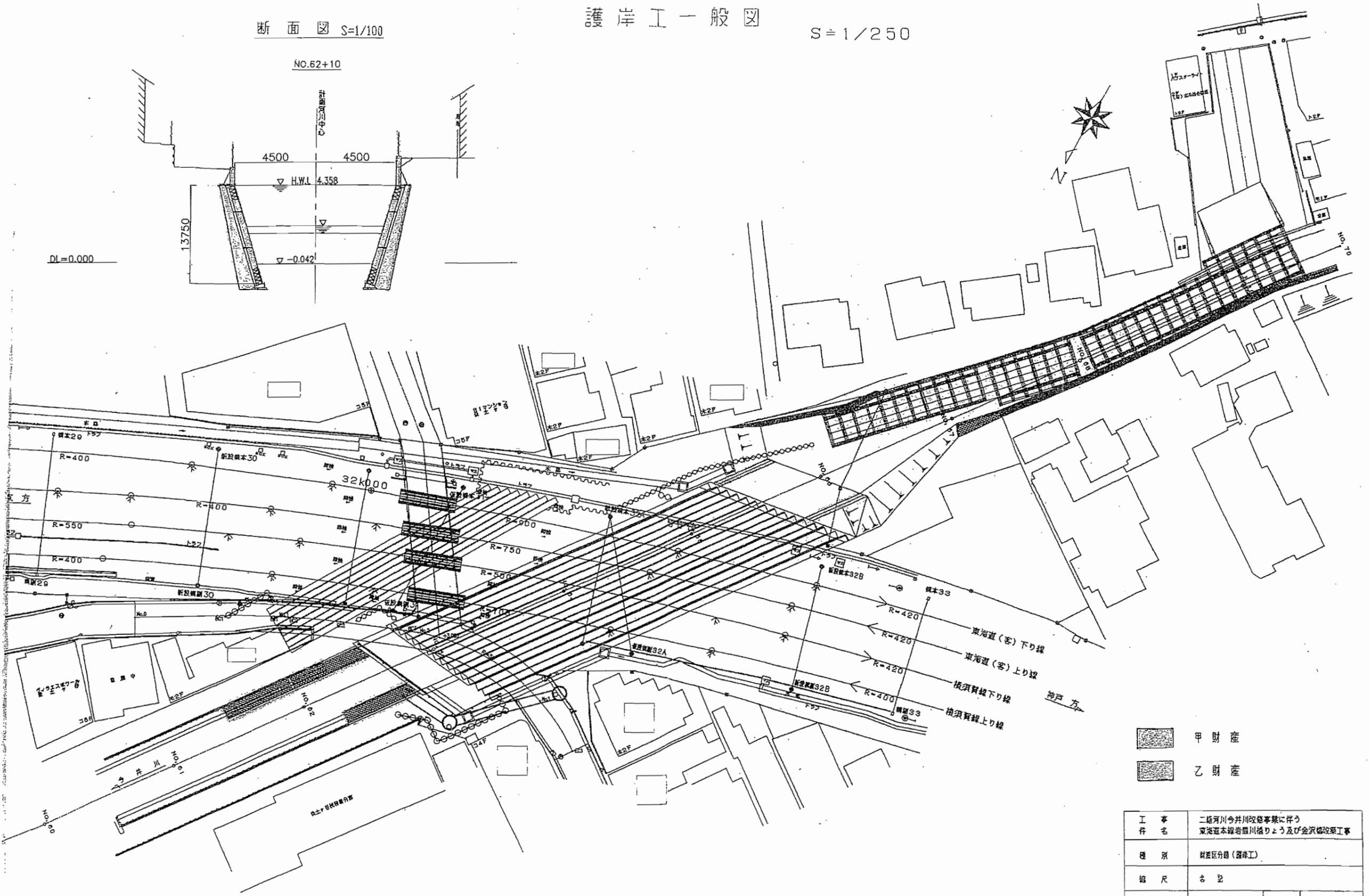
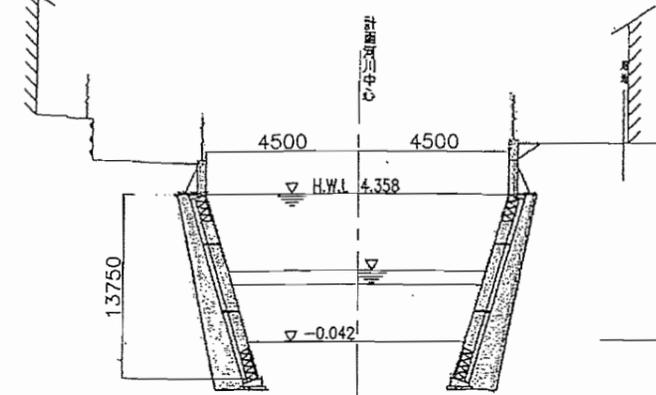
# 護岸工一般図

S=1/250

断面図 S=1/100

NO.62+10

DL=0.000



- 甲財産
- 乙財産

工 事 名	二橋河川今井川改修事業に伴う東海道本線若原川橋りょう及び金沢橋改築工事		
種 別	財産区分目(護岸工)		
縮 尺	各 図		
図面番号	5巻05	作 成	平成15年11月
東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社			

# JR岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事 全体工程表

工事種類	16年度		17年度		18年度		19年度		20年度		21年度		22年度			
	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4
橋りょう撤去																
軌道設備																
電気設備																
徐行																
河川切り直し工及び団体工																
護岸築造工																
付帯工																

## 工事費概算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書

(単位：千円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	1,272,000
電気附帯	式	1	267,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	22,000
徐行費	式	1	22,000
小計			1,583,000
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	3,972,000
護岸築造工	式	1	400,000
附帯工	式	1	437,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	64,000
消費税	%	5	243,650
小計			5,116,650
総工事費			6,699,650
甲負担額			6,639,426
乙負担額			60,224

河川施設工事については、横浜市(以下「甲」という。)が東日本旅客鉄道株式会社(以下「乙」という。)に委託し、乙が施行する。その費用5,116,650,000円については、甲が負担するものとする。

鉄道施設工事については、乙が発注し、及び施行する。その費用1,583,000,000円については、甲が1,522,776,000円を負担し、乙が60,224,000円を負担するものとする。

東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋  
改築工事に係る平成16年度施行協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月2日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第5条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成16年度施行協定を締結する。



（工事の範囲）

第1条 乙が平成16年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

（工事の完成時期）

第2条 工事の完成時期は平成17年3月31日とする。

（工事の費用）

第3条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額1,000,400千円（消費税相当額42,400千円を含む。）とする。

（工事費の支払）

第4条 協定第5条の規定に基づき支払うものとする。

（工事費の精算）

第5条 協定第6条の規定に基づき精算するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

平成16年4月2日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役

清水利光



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
取締役 横浜支社長

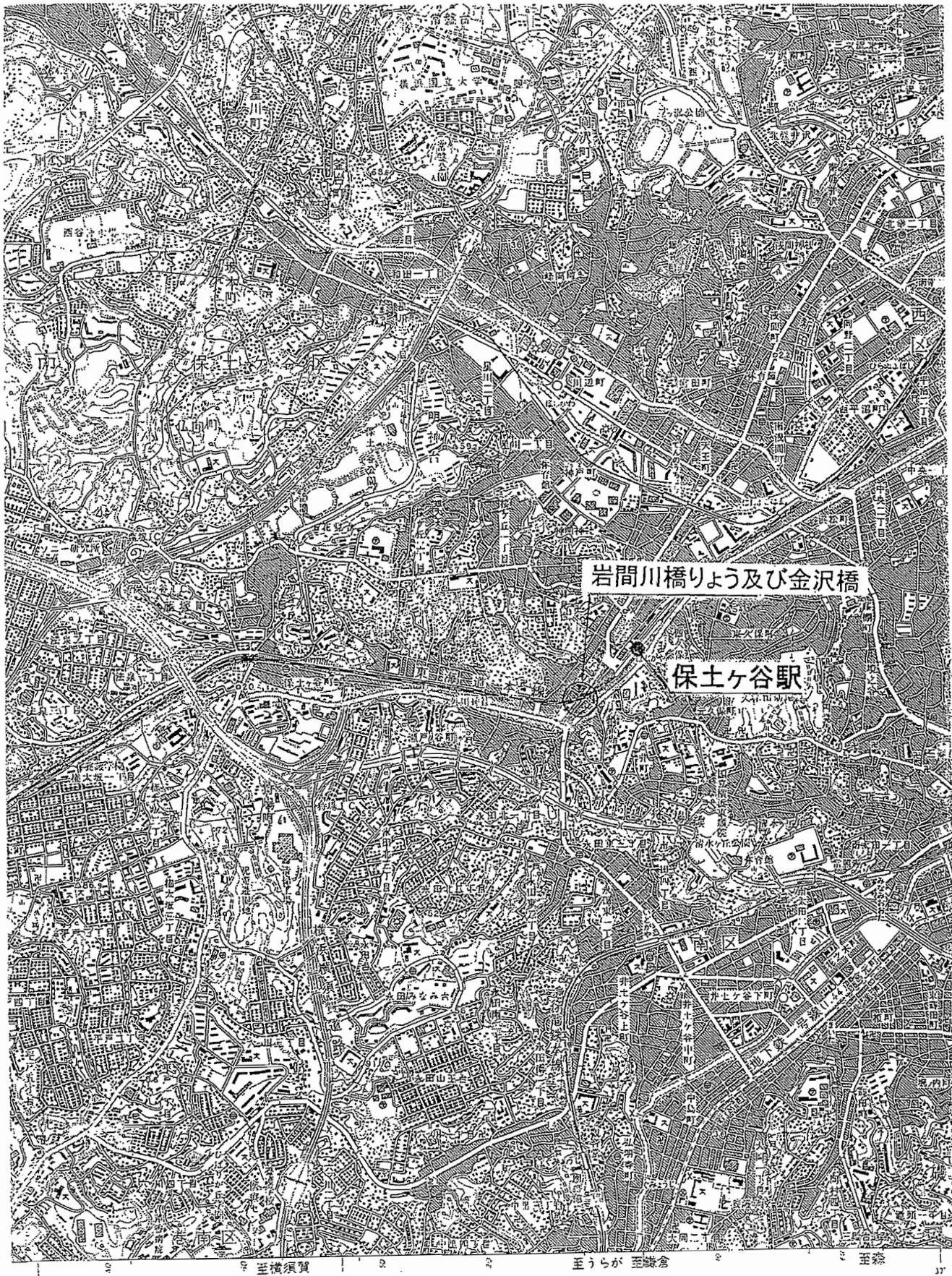
小倉雅彦

## 工事費概算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成16年度施行協定書

(単位：千円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	24,000
電気附帯	式	1	84,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	2,000
徐行費	式	1	0
小計			110,000
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	732,000
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	106,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	10,000
消費税	%	5	42,400
小計			890,400
総工事費			1,000,400
甲負担額			1,000,400
乙負担額			0



岩間川橋りょう及び金沢橋

保土ヶ谷駅

至横須賀

至うらが 至鎌倉

至森

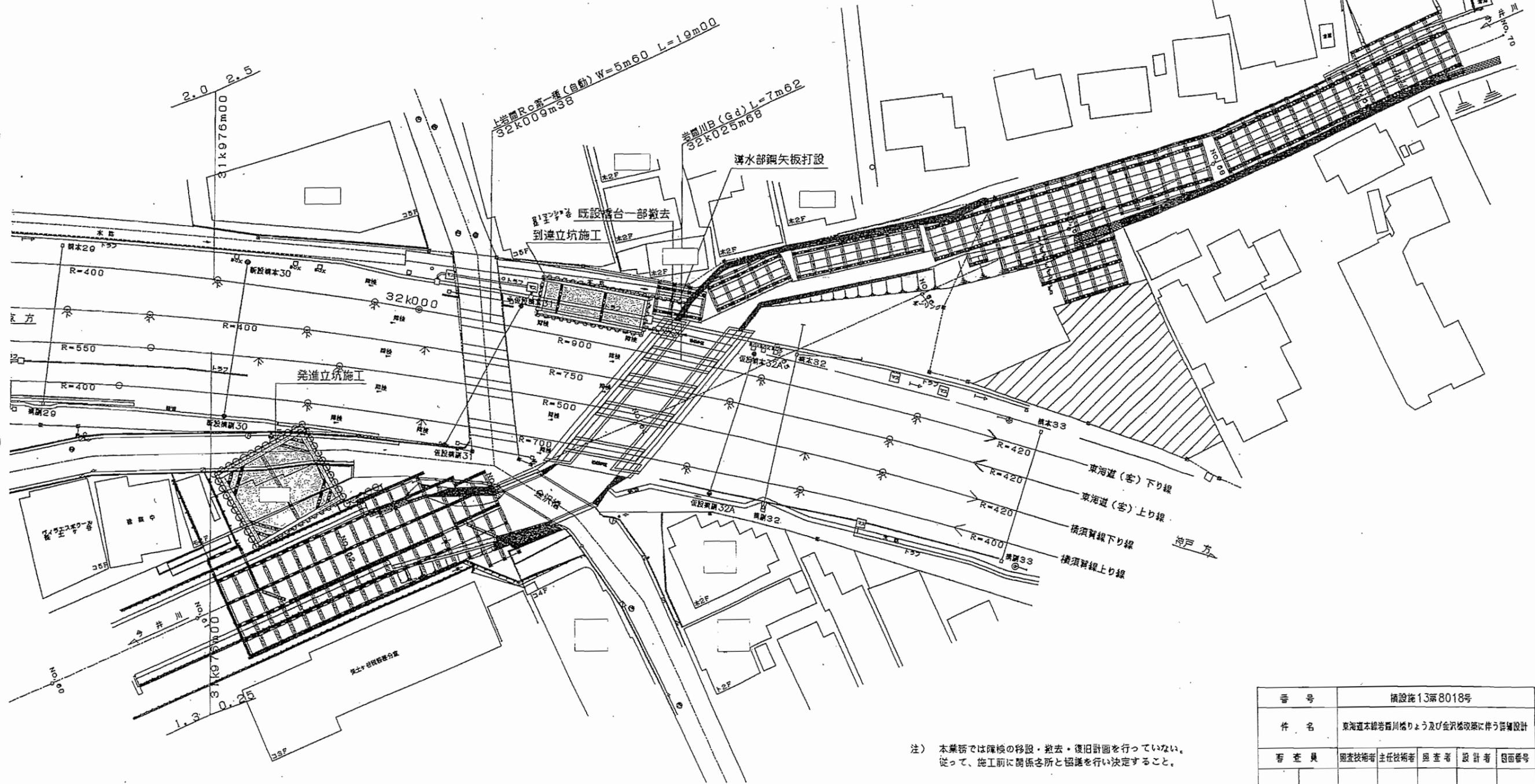
# 施工順序図(その3)

S=1/250

## 施工順序

### 8. 水路切廻し工(東京方)

- ① 上流方橋側歩道撤去
- ② 既設橋台一部撤去(鉛直コア抜去・夜間)
- ③ 発進・到達立坑施工及び導水部鋼矢板打設(夜間)
- ④ 掘削、土留支保工
- ⑤ 発進、到達立坑底盤コンクリート打設、土留支保工盛替え



注) 本業務では確検の移設・撤去・復旧計画を行っていない。  
従って、施工前に関係各所と協議を行い決定すること。

番 号	橋設施 13第 8018号				
件 名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築に伴う詳細設計				
番 査 員	図査技術者	主任技術者	図 査 者	設 計 者	図面番号
ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社					

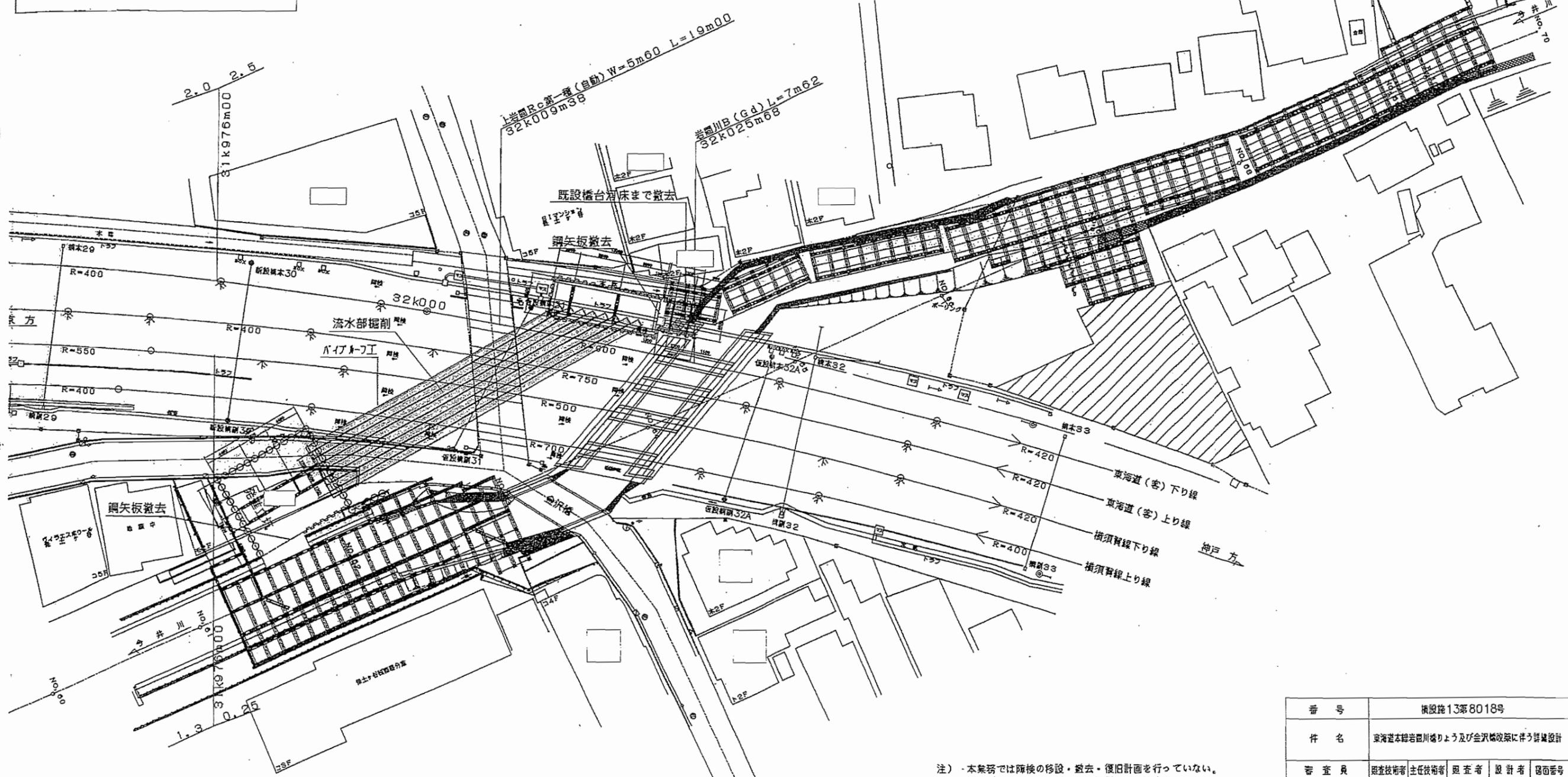
# 施工順序図(その4)

S=1/250

## 施工順序

### 8. 水路切返し工(東京方)

- ⑥ 水平ルーフ推進(夜間)
- ⑦ 鉛直ルーフ推進(夜間)
- ⑧ 下床ルーフ推進
- ⑨ 流水部掘削(夜間)
- ⑩ 発進、到達立坑内一部埋戻し
- ⑪ 流入部掘削及び既設橋台河床まで撤去
- ⑫ 流入・流出部鋼矢板撤去
- ⑬ 水路切返し



注) 本業務では隣接の移設・撤去・復旧計画を行っていない。  
従って、施工前に関係各所と協議を行い決定すること。

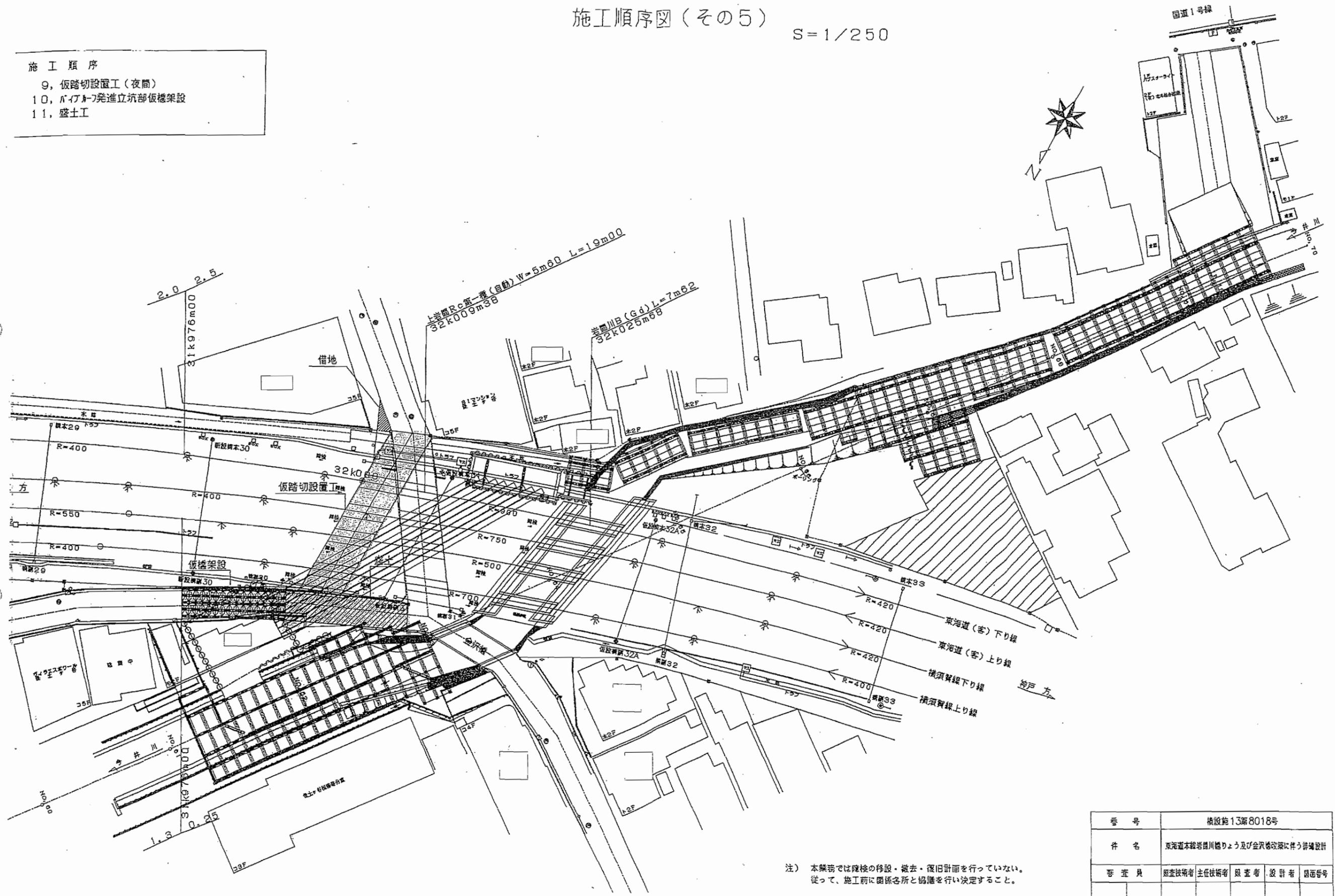
番号	橋設施13第8018号			
件名	東海道本線岩倉川橋りょう及び会沢橋改築に伴う詳細設計			
審査員	照査技術者	主任技術者	図査者	設計者
				図面番号
ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社				

# 施工順序図 (その5)

S=1/250

## 施工順序

- 9, 仮踏切設置工 (夜間)
- 10, ハイホーフ発進立坑部仮橋架設
- 11, 盛土工



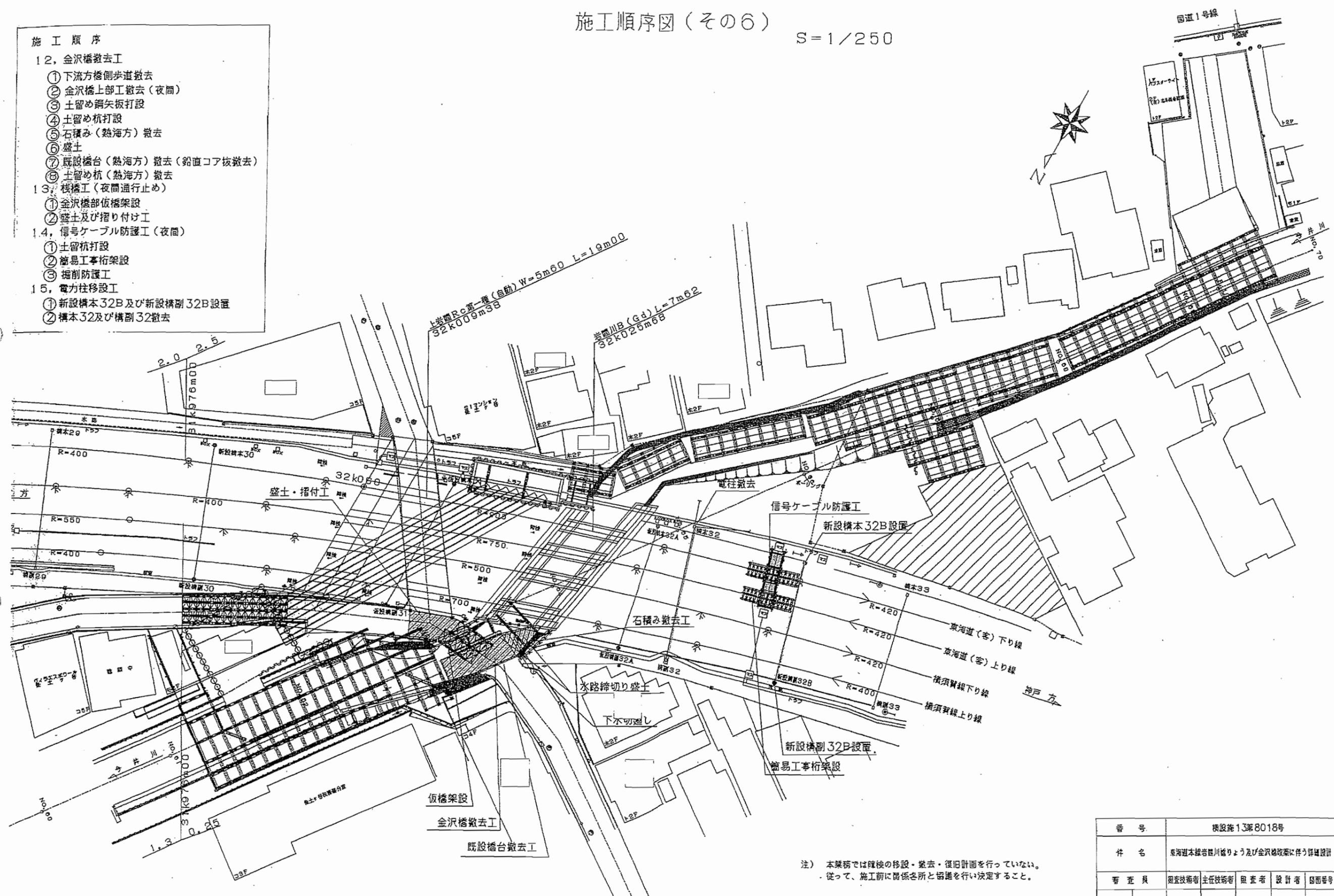
番 号	橋設施13第8018号				
件 名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築に伴う詳細設計				
番 査 員	図査技師	主任技師	図 査 者	設 計 者	図面番号
ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社					

施工順序図(その6)

S=1/250

施工順序

- 12. 金沢橋撤去工
  - ① 下流方橋側歩道撤去
  - ② 金沢橋上部工撤去(夜間)
  - ③ 土留め鋼矢板打設
  - ④ 土留め杭打設
  - ⑤ 石積み(熱海方)撤去
  - ⑥ 盛土
  - ⑦ 既設橋台(熱海方)撤去(鉛直コア抜撤去)
  - ⑧ 土留め杭(熱海方)撤去
- 13. 仮橋工(夜間通行止め)
  - ① 金沢橋部仮橋架設
  - ② 盛土及び摺り付け工
- 14. 信号ケーブル防護工(夜間)
  - ① 土留杭打設
  - ② 簡易工事桁架設
  - ③ 掘削防護工
- 15. 電力柱移設工
  - ① 新設構本32B及び新設構副32B設置
  - ② 構本32及び構副32撤去



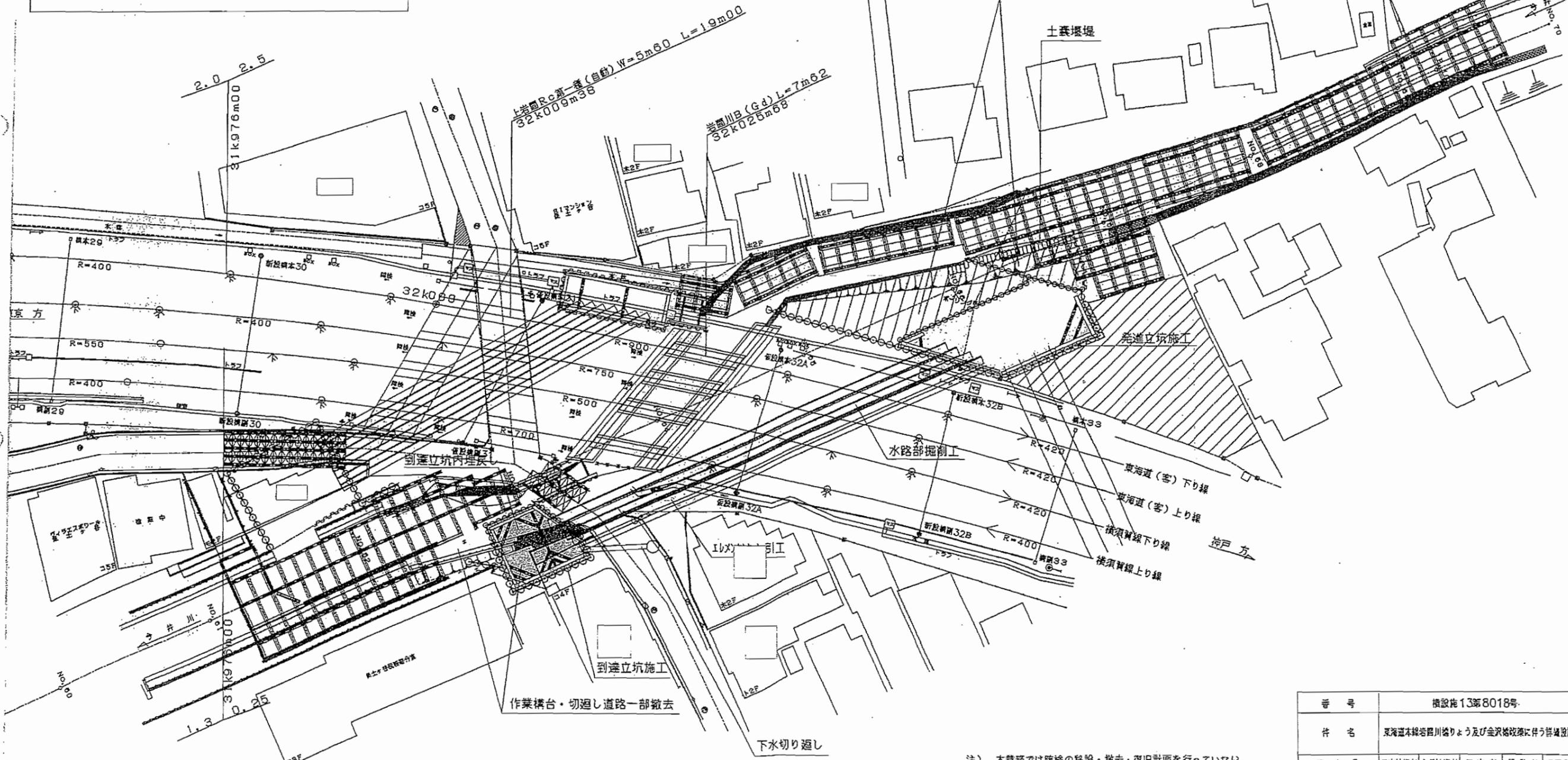
番号	橋設施13第8018号			
井名	東海道本線岩間川筋りょう及び金沢橋改築に伴う詳細設計			
審査員	監査技術者	主任技術者	担当者	設計者 図面番号
ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社				

# 施工順序図(その7)

S=1/250

## 施工順序

16. 切返し水路仮設(熱海方)
- ① 作業橋台、切り返し道路一部撤去
  - ② 発進・到達立坑施工【鋼管矢板打設(一部夜間)】
  - ③ 到達立坑内一次掘削(自立)及び埋戻し
  - ④ 発進立坑内一次掘削(自立)及び鋼管矢板川表側  
TP+2.95まで掘削・土養塚堤
  - ⑤ 水平エレメントけん引(夜間)
  - ⑥ 立坑内掘削、土留支保工
  - ⑦ 底盤コンクリート打設及び土留支保工盛替え(到達立坑側)
  - ⑧ 下水切り返し
  - ⑨ 鉛直エレメントけん引(一部夜間)
  - ⑩ 下床エレメントけん引
  - ⑪ 水路部掘削



注) 本業務では陸橋の移設・撤去、復旧計画を行っていない。  
従って、施工前に関係各所と協議を行い決定すること。

番号	横設施13第8018号				
名称	東海道本線岩川橋りょう及び全次橋改築に伴う詳細設計				
担当者	調査技術者	主任技術者	図査者	設計者	図面番号
ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社					

東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る  
平成16年度施行変更協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月12日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成16年度施行協定書」（以下「原協定書」という。）の一部を次のとおり変更する。

- 1、原協定書第2条中「工事の完成時期は平成17年3月31日とする。」を「工事の完成時期は平成17年11月30日までとする。」に改める。
- 2、この協定書に定めのない事項は原協定書のとおりとする。

以上、変更の証としてこの変更協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

平成17年3月29日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地

横浜市

契約事務受任者

横浜市助役

清水利光

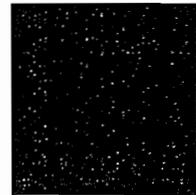


乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号

東日本旅客鉄道株式会社

横浜支社長

井上



東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る  
平成16年度施行変更協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成17年3月29日付で締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成16年度施行変更協定書」（以下「変更協定書」という。）の一部を次のとおり変更する。

- 1、変更協定書中「工事の完成期間は平成17年11月30日までとする。」を「工事の完成期間は平成18年1月31日までとする。」に改める。
- 2、この協定書に定めのない事項は原協定書のとおりとする。

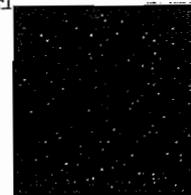
以上、変更の証としてこの変更協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印し各自1通を保有する。

平成17年11月29日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市契約事務受任者  
横浜市助役 本多常高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上





## 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋 改築工事に係る平成17年度施行協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月12日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第5条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成17年度施行協定を締結する。

### （工事の範囲）

第1条 乙が平成17年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

### （工事の完成時期）

第2条 工事の完成時期は平成18年3月31日とする。

### （工事の費用）

第3条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額1,254,250千円（消費税相当額59,250千円を含む。）とする。

### （工事費の支払）

第4条 協定第5条の規定に基づき支払うものとする。

### （工事費の精算）

第5条 協定第6条の規定に基づき精算するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

平成17年6月7日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多 常 高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上 進



## 工事費概算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度施行協定書

(単位：千円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	0
電気附帯	式	1	9,000
管理費	式	1	1,000
徐行費	式	1	0
小計			10,000
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	1,118,000
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	54,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	13,000
消費税	%	5	59,250
小計			1,244,250
総工事費			1,254,250
甲負担額			1,254,250
乙負担額			0



岩間川橋りょう及び金沢橋

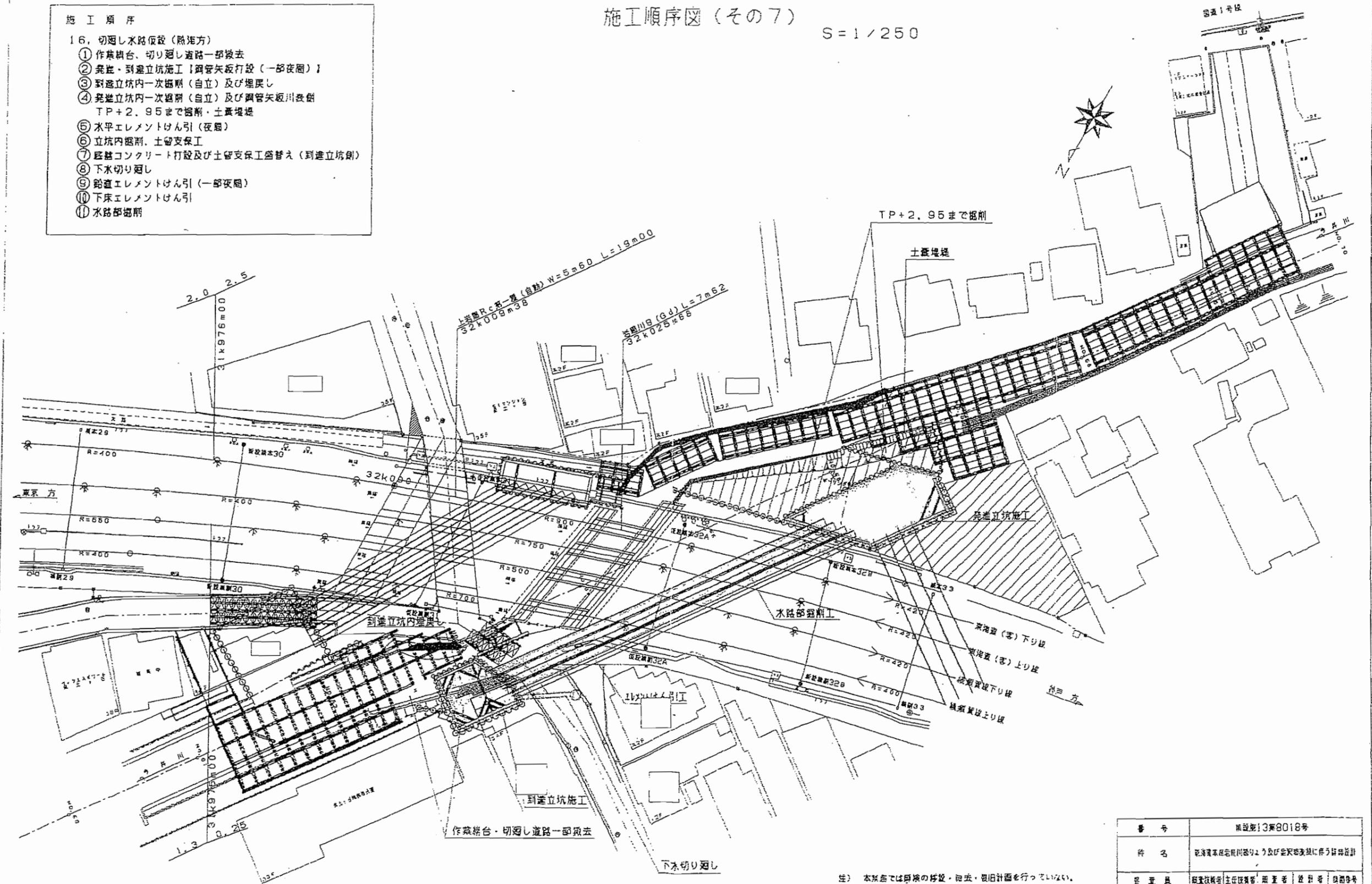
保土ヶ谷駅

案内図

# 施工順序図 (その7)

S=1/250

- 施工順序
16. 切通し水路仮設 (既方)
  - ① 作業橋台、切り廻し道路一部撤去
  - ② 発進・到達立坑施工 [鋼管矢板打設 (一部夜間)]
  - ③ 到達立坑内一次掘削 (自立) 及び埋戻し
  - ④ 発進立坑内一次掘削 (自立) 及び鋼管矢板川鉄削  
TP+2.95まで掘削・土留埋戻
  - ⑤ 水平エレメントけん引 (夜間)
  - ⑥ 立坑内掘削、土留支保工
  - ⑦ 既設コンクリート打設及び土留支保工撤去 (到達立坑側)
  - ⑧ 下水切り廻し
  - ⑨ 鉛直エレメントけん引 (一部夜間)
  - ⑩ 下床エレメントけん引
  - ⑪ 水路部掘削



注) 本図面では既設の掃設・掘削・掘削計画を行っていない。  
従って、施工前に既設各所と協議を行い決定すること。

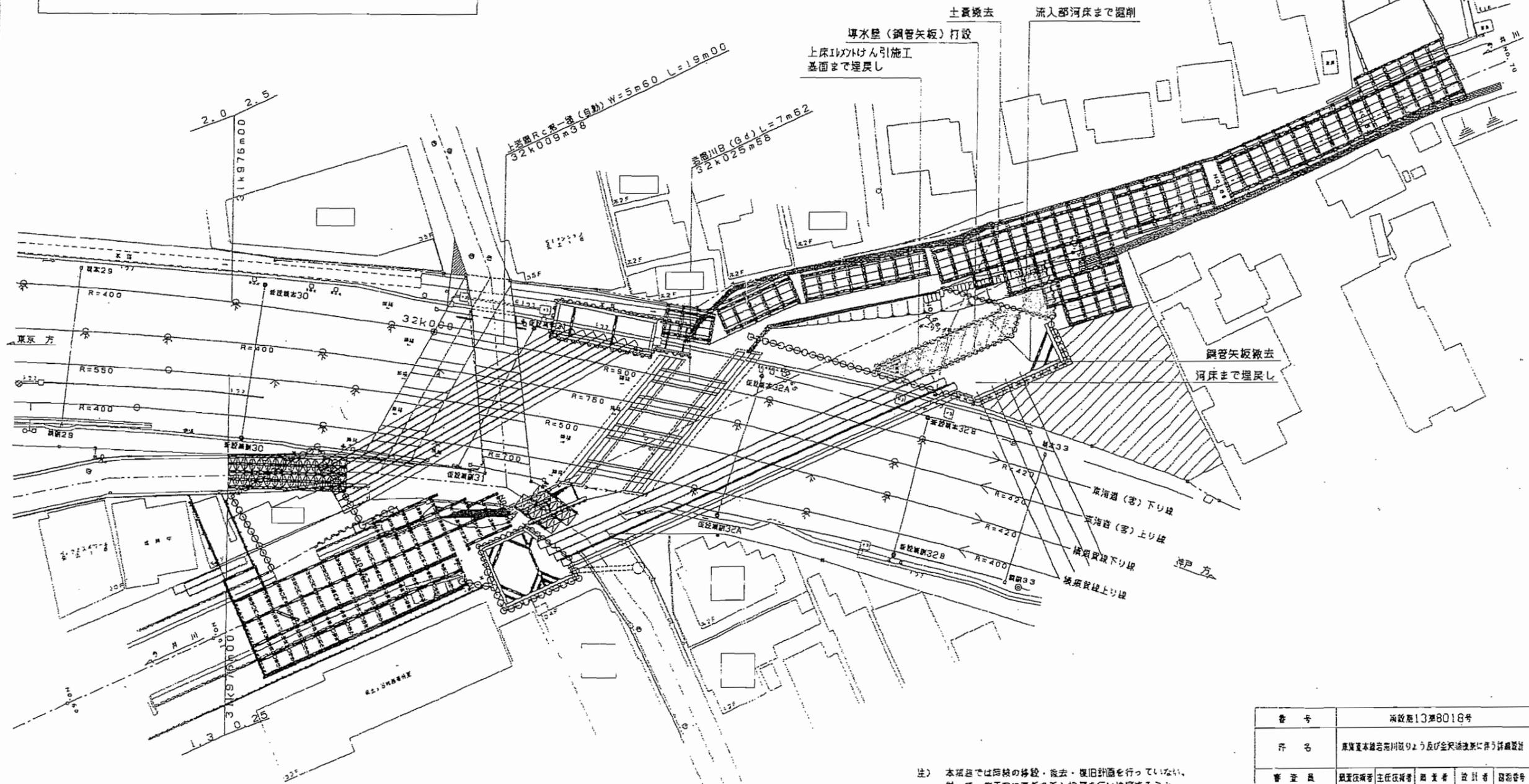
番 号	建設第13第8018号
件 名	既設水路を掘削し、及び全断面掘削に伴う掃設計画
監 理 員	監理技師 主任技師 監理者 設計者 図面番号
ゾニール東日本コンサルタンツ株式会社	

施工順序図 (その8)

S=1/250

施工順序

17. 水路切廻し工 (熟海側 発進側)
  - ① 導水壁 (鋼管矢板) 打設
  - ② 発進立坑内 (復水路部) 河床まで埋戻し (タイロッド及びグラウンドアンカー1段目以外撤去)
  - ③ 発進立坑内 (河川側) 上床引上げん引施工基面まで埋戻し (支保工撤去)
  - ④ 流入部土壌撤去及び河床まで掘削
  - ⑤ 発進立坑内及び流入部鋼管矢板撤去



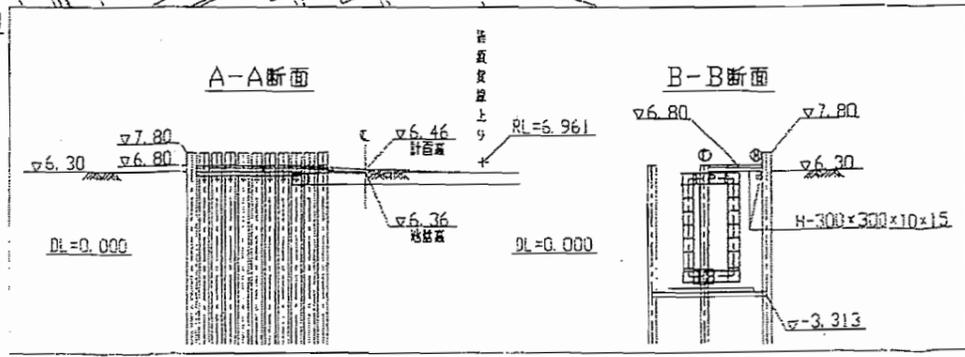
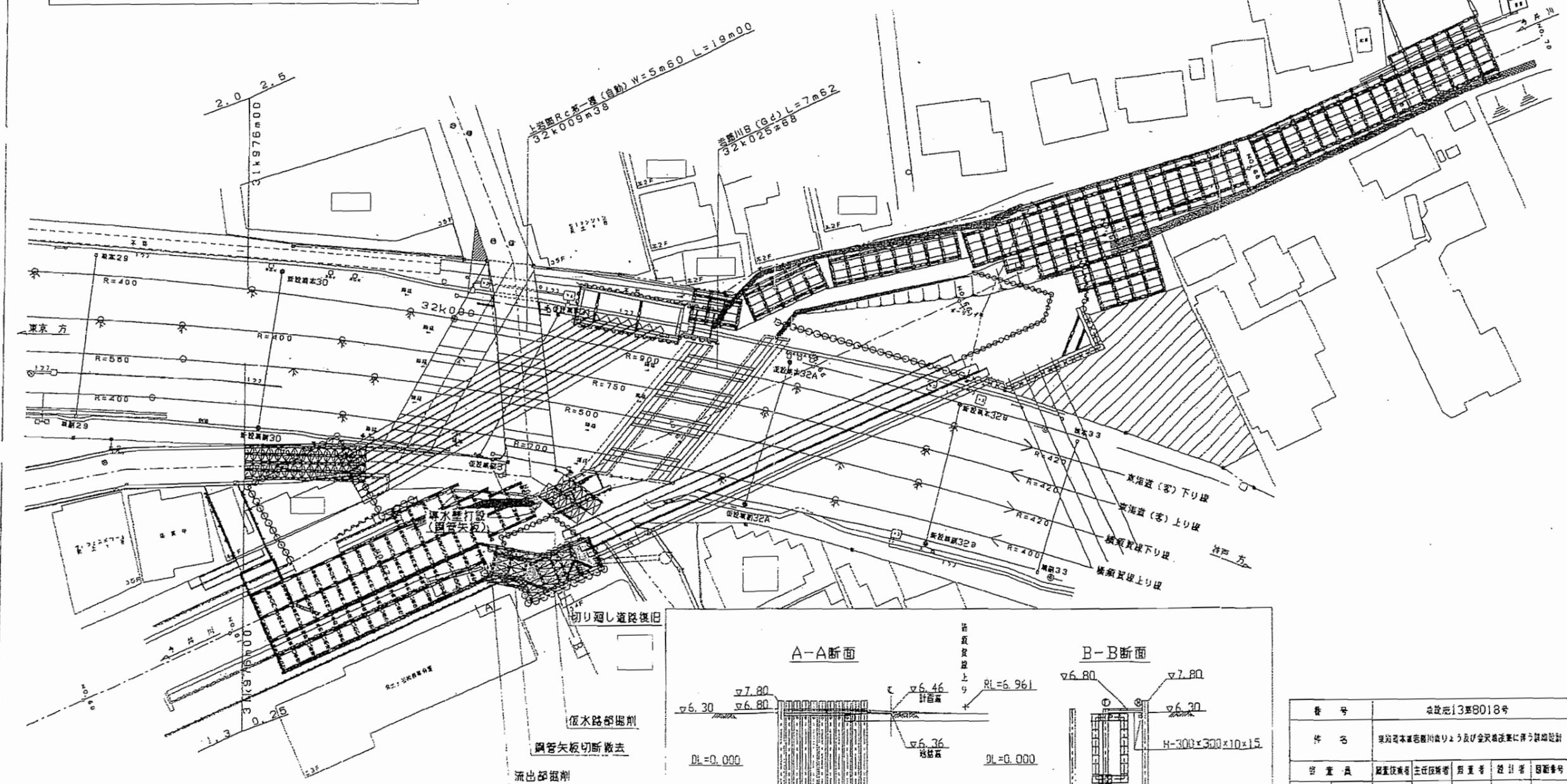
番 号	函政施13第8018号			
行 名	東京支本線岩川駅りょう及び全線改良に伴う詳細設計			
審 査 員	親筆検査者	主任検査者	監 査 者	設計者
ゼイアールエヌ日本コンソルティウム株式会社				

# 施工順序図 (その9)

S=1/250

## 施工順序

18. 水路切廻し工 (熟練側 到達側)
- ① 到達立坑内埋戻し (TP+4.15まで)、1段目支保工除去 (1段目タイロフは残置)
- ② 導水壁 (鋼管矢板) 打設
- ③ 到達立坑復水路部及び流出部掘削
- ④ 到達立坑流出部鋼管矢板切断撤去
- ⑤ 切り廻し道路復旧
- ⑥ 導水開始



注) 本設計では掘削の形状・除去・戻土計画を行っていない。  
従って、施工時に関係各所と協議を行い決定すること。

番号	建設院13第8018号
名称	東海本線名古屋川崎間及川崎金沢間在来線増設工事
担当者	監理技師 主任技師 担当者 設計者 図面番号
ジェイ・エール・日本コンサルタンツ株式会社	

東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度施行変更協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成17年6月27日付で締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度施行協定書」（以下「原協定書」という。）の一部を次のとおり変更する。

- 1、原協定書第2条中「工事の完成期限は平成18年3月31日とする。」を「工事の完成期限は平成19年1月31日までとする。」に改める。
- 2、この協定書に定めのない事項は原協定書のとおりとする。

以上、変更の証としてこの変更協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印し各自1通を保有する。

平成18年3月27日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多常高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上



東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る  
平成17年度施行変更協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成17年6月27日付で締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度施行協定書」（以下「原協定」という。）及び平成18年3月27日付平成17年度施行変更協定書（以下「原変更協定書」という。）の一部を次のとおり変更する。

- 1、原変更協定書第1項の「工事の完成期限は平成19年1月31日までとする」を「工事の完成期限は平成19年3月31日までとする。」に改める。
- 2、この協定書に定めのない事項は原協定書のとおりとする。

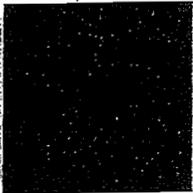
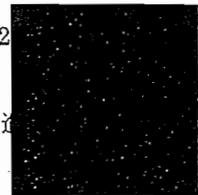
以上、変更の証としてこの変更協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自1通を保有する。

平成19年1月29日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多常高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番2  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上 達





## 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋 改築工事に係る平成18年度施行協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月12日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第5条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成18年度施行協定を締結する。

### （工事の範囲）

第1条 乙が平成18年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

### （工事の完成時期）

第2条 工事の完成時期は平成19年3月31日とする。

### （工事の費用）

第3条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額399,840千円（消費税相当額17,340千円を含む。）とする。

### （工事費の支払）

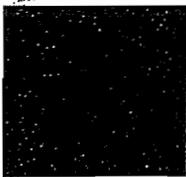
第4条 協定第5条の規定に基づき支払うものとする。

### （工事費の精算）

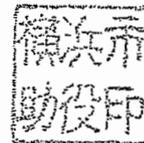
第5条 協定第6条の規定に基づき精算するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

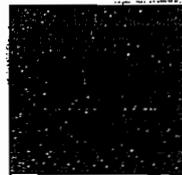
平成19年2月1日



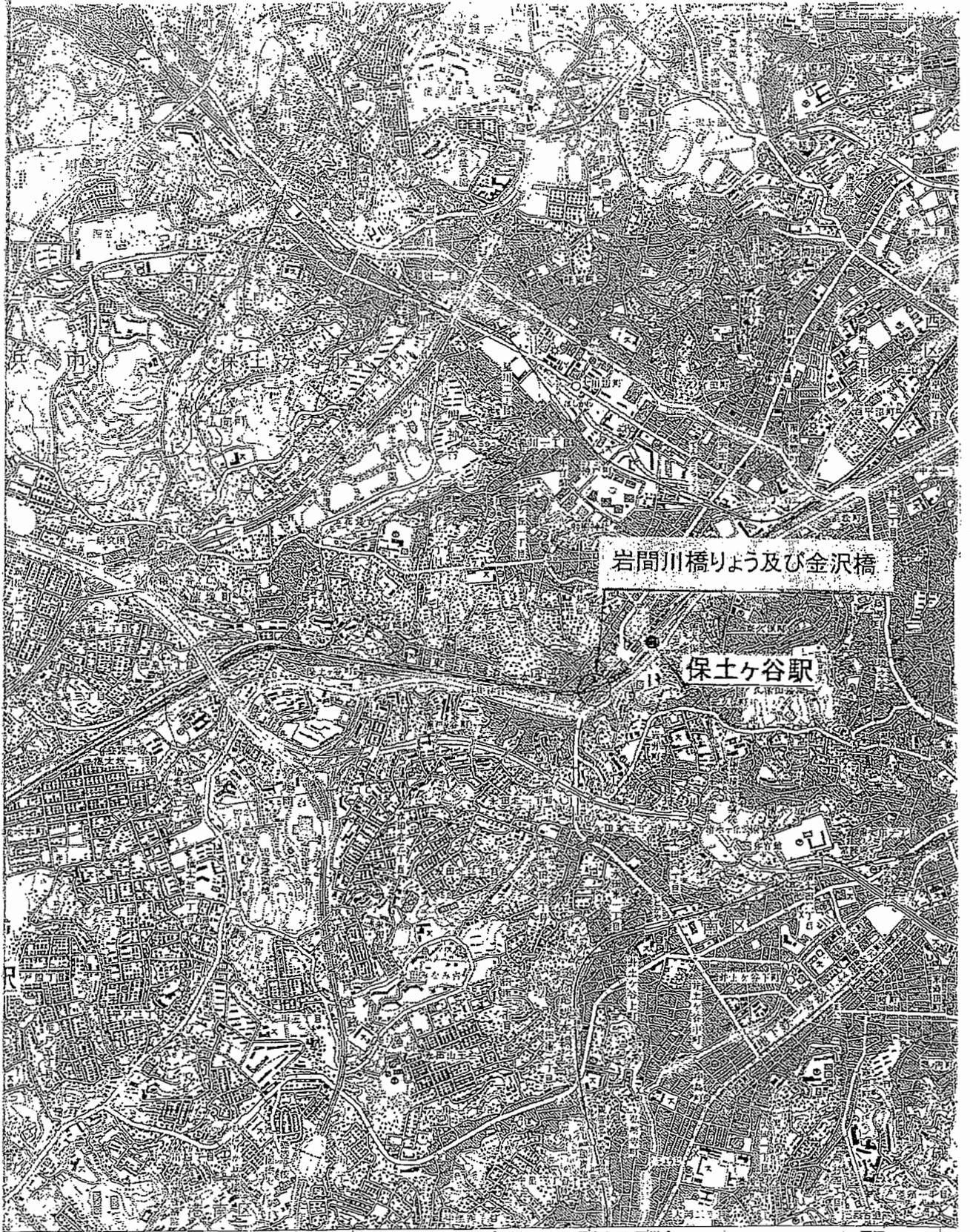
甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多 常高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上 進







岩間川橋りょう及び金沢橋

保土ヶ谷駅

至橋本

至らむが至鎌倉

至

案内図

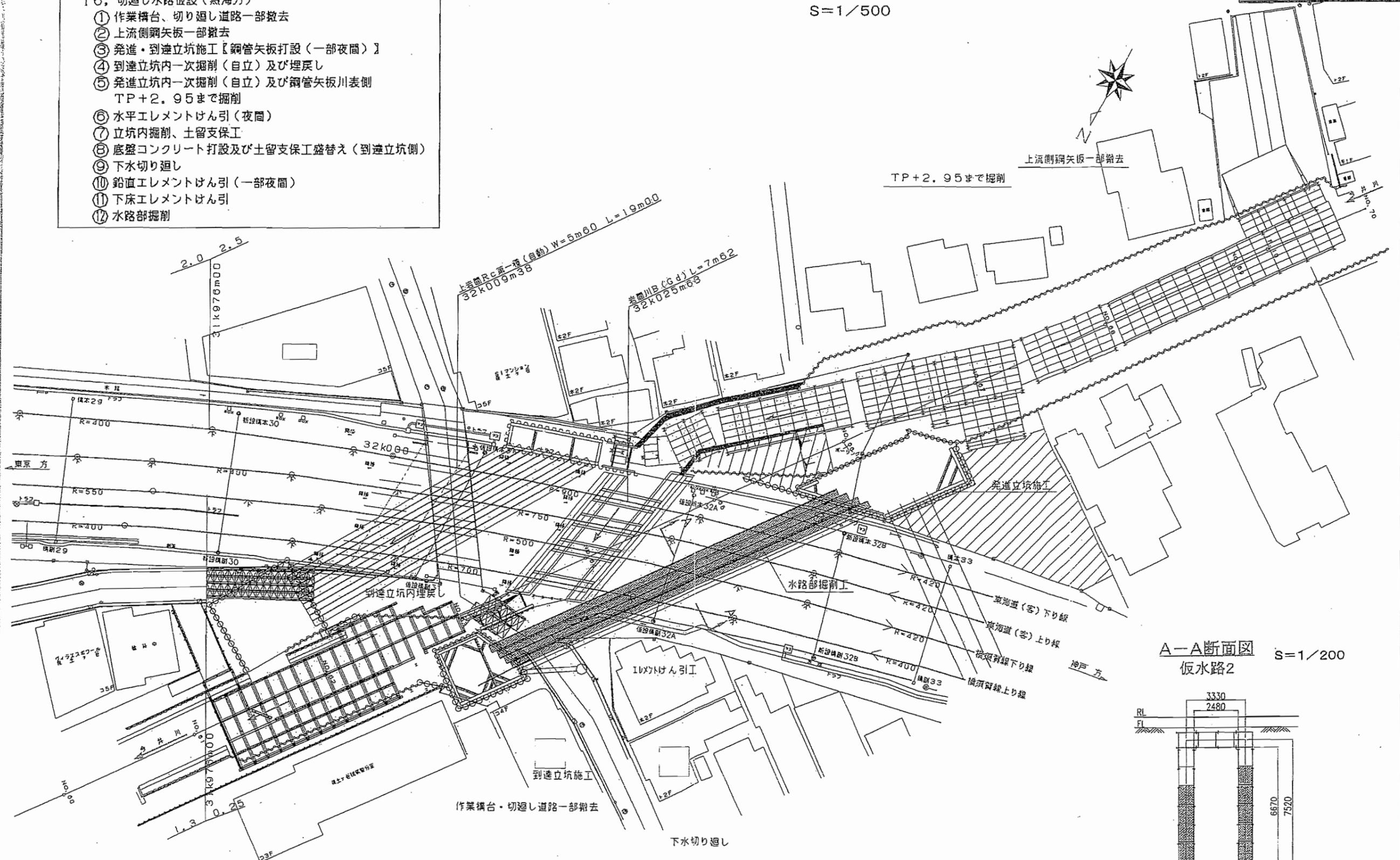
## 施工順序図 (その7)

S=1/500

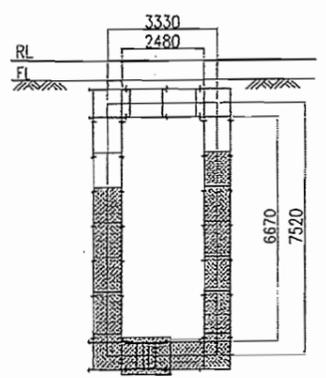
### 施工順序

#### 16. 切廻し水路仮設 (熱海方)

- ① 作業構台、切り廻し道路一部撤去
- ② 上流側鋼矢板一部撤去
- ③ 発進・到達立坑施工【鋼管矢板打設 (一部夜間)】
- ④ 到達立坑内一次掘削 (自立) 及び埋戻し
- ⑤ 発進立坑内一次掘削 (自立) 及び鋼管矢板川表側 TP+2.95まで掘削
- ⑥ 水平エレメントけん引 (夜間)
- ⑦ 立坑内掘削、土留支保工
- ⑧ 底盤コンクリート打設及び土留支保工盛替え (到達立坑側)
- ⑨ 下水切り廻し
- ⑩ 鉛直エレメントけん引 (一部夜間)
- ⑪ 下床エレメントけん引
- ⑫ 水路部掘削



A-A断面図 仮水路2 S=1/200



東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る  
平成18年度施行変更協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成19年2月1日付で締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度施行協定書」（以下「原協定書」という。）の一部を次のとおり変更する。

- 1、原協定書第2条の「工事の完成時期は平成19年3月31日とする。」を「工事の完成時期は平成20年3月31日とする。」に改める。
- 2、この協定書に記載にない事項は原協定書のとおりとする。

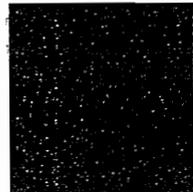
以上、変更の証としてこの変更協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自1通を保有する。

平成19年3月26日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多常高



乙 横浜市西区平沼1丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上





## 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋 改築工事に係る平成19年度施行協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月12日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第5条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成19年度施行協定を締結する。



### （工事の範囲）

第1条 乙が平成19年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

### （工事の完成時期）

第2条 工事の完成時期は平成20年3月31日とする。

### （工事の費用）

第3条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額699,468千円（消費税相当額32,678千円を含む。）とする。

### （工事費の支払）

第4条 協定第5条の規定に基づき支払うものとする。

### （工事費の精算）

第5条 協定第6条の規定に基づき精算するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

平成19年8月8日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市副市長 阿部 守一



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 濱田 賢治

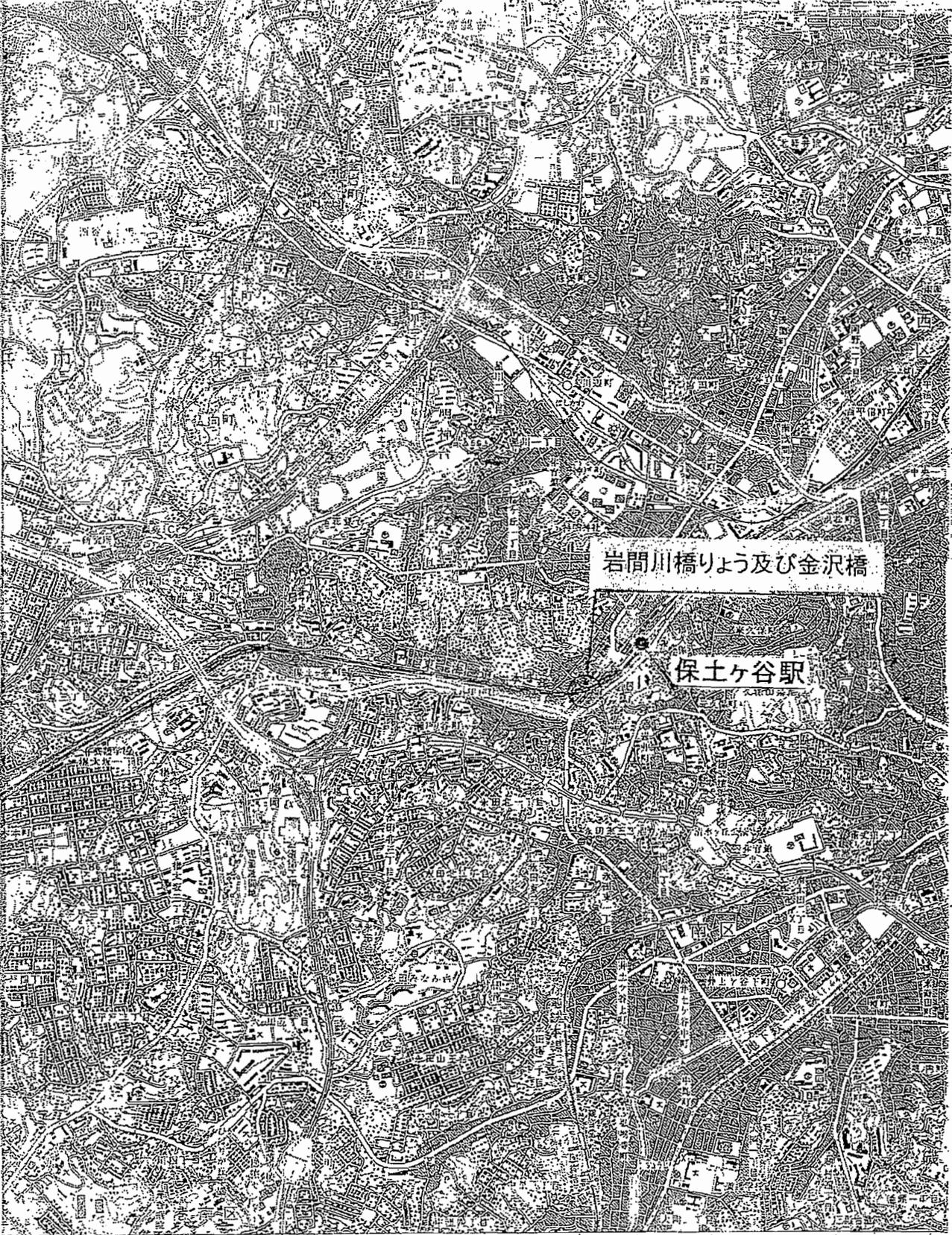


## 工事費概算額調書

件名: 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成19年度協定書

(単位: 千円)

項 目	単 位	数 量	総 額
鉄道施設工事費			
土木付帯	式	1	10,000
電気付帯	式	1	3,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	230
徐行費	式	1	0
小計			13,230
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	610,000
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	32,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	11,560
消費税	%	5	32,678
小計			686,238
総工事費			699,468
甲負担額			699,468
乙負担額			0



岩間川橋りょう及び金沢橋

保土ヶ谷駅

至横須賀

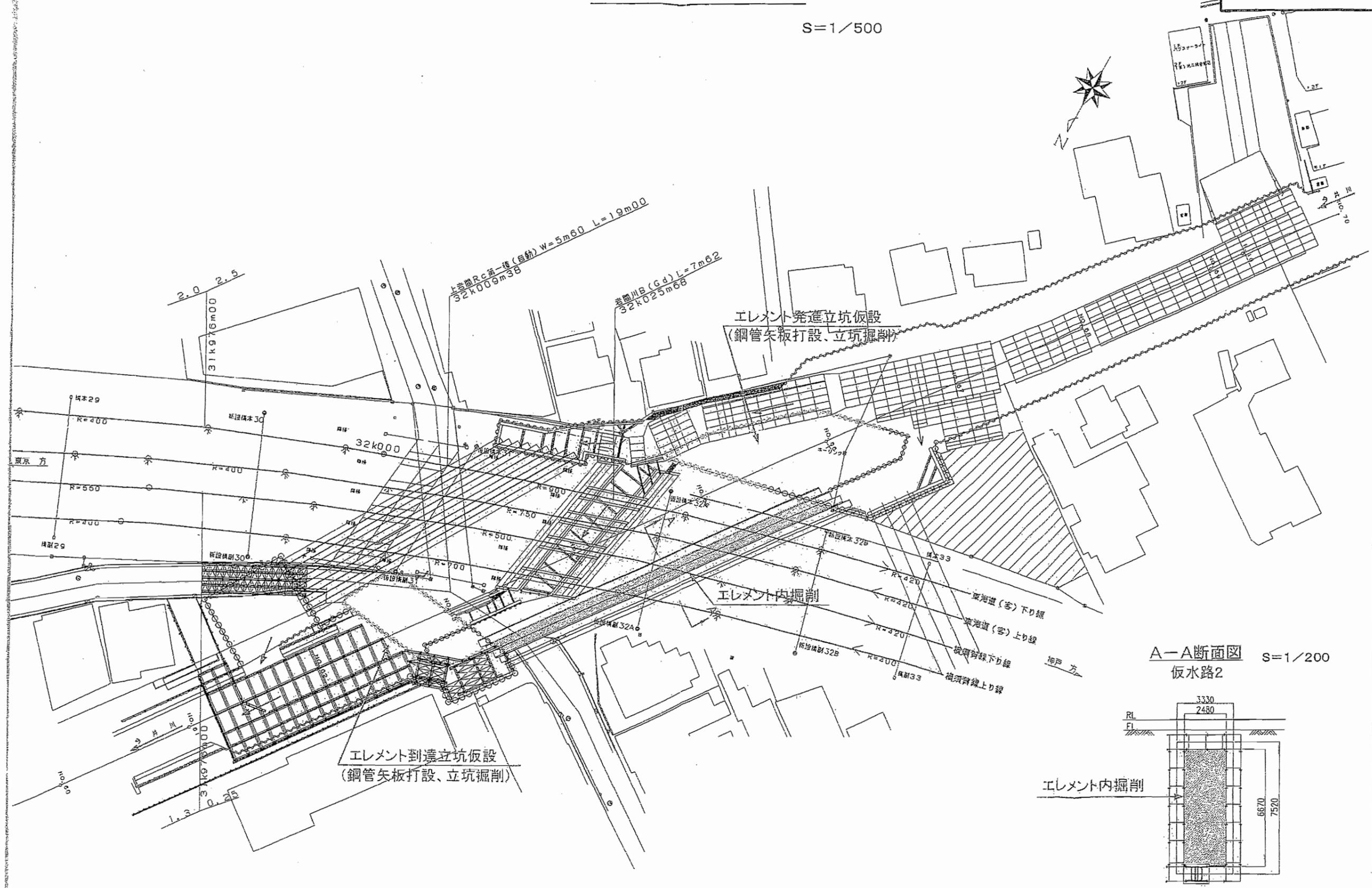
至うらが 至湯倉

案内図

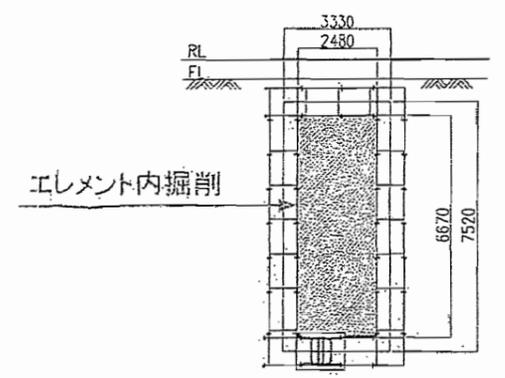
# 平面図

S=1/500

## 別添図



A-A断面図 S=1/200  
仮水路2



東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る  
平成 19 年度施行変更協定書

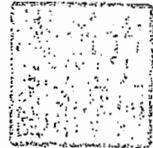
横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成 19 年 8 月 8 日で締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成 19 年度施行協定書」（以下「原協定書」という。）の一部を次のとおり変更する。

- 1 原協定書第 2 条の「工事の完成時期は平成 20 年 3 月 31 日までとする。」を「工事の完成時期は平成 21 年 3 月 31 日までとする。」に改める。
- 2 この変更協定書に記載のない事項は原協定書のとおりとする。

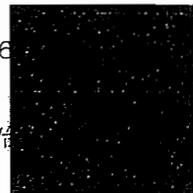
以上、協定変更の証として変更協定書 2 通を作成し、甲・乙記名押印のうえ各自 1 通を保有する。

平成20年3月25日

甲 横浜市中区港町 1 丁目 1 番地  
横浜市契約事務受任者  
横浜市副市長 阿部 守 一



乙 横浜市西区平沼一丁目 40 番 2 6  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 濱田 賢 浩



東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋  
改築工事に係る平成 20 年度施行協定書



横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成 16 年 4 月 12 日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第 5 条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成 20 年度施行協定を締結する。

（工事の範囲）

第 1 条 乙が平成 20 年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

（工事の完成時期）

第 2 条 工事の完成時期は平成 21 年 3 月 31 日とする。

（工事の費用）

第 3 条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額 448,433,642 円（消費税相当額 21,346,483 円を含む。）とする。

（工事費の支払）

第 4 条 協定第 5 条の規定に基づき支払うものとする。

（工事費の精算）

第 5 条 協定第 6 条の規定に基づき精算するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書 2 通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その 1 通を保有する。

平成 20 年 3 月 24 日

甲 横浜市中区港町 1 丁目 1 番地

横浜市契約事務受任者

横浜市副市長 阿部 守一

乙 横浜市西区平沼 1 丁目 40 番 26 号

東日本旅客鉄道株式会社

横浜支社長 濱田 賢治

## 工事費概算額調書

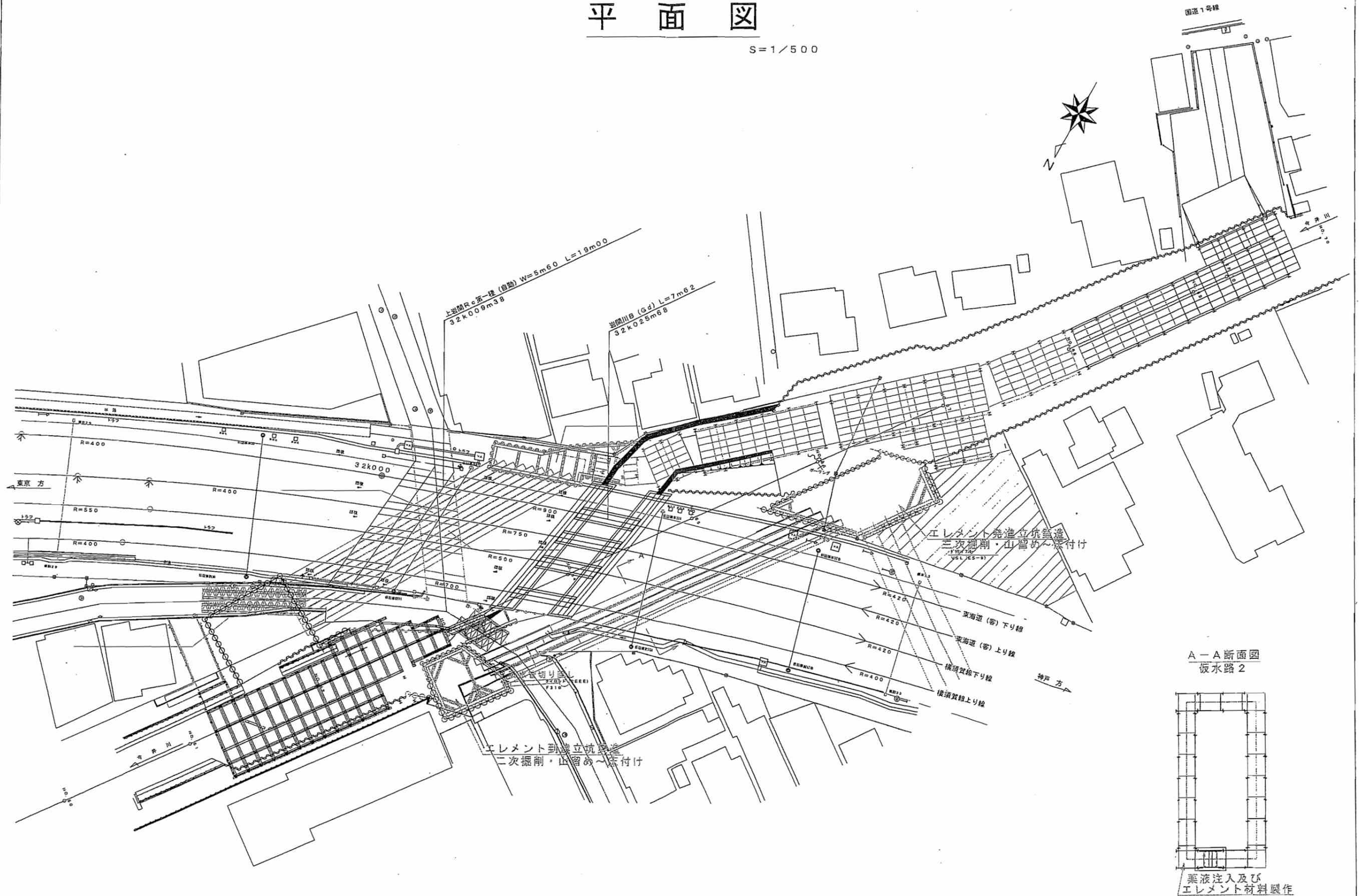
件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成20年度施行協定書

(単位：円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	106,400
電気附帯	式	1	
管理費	式	1	51,083
徐行費	式	1	
小計			157,483
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	374,759,496
護岸築造工	式	1	
附帯工	式	1	32,720,189
管理費	式	1	19,449,991
消費税	%	5	21,346,483
小計			448,276,159
総工事費			
			448,433,642
甲負担額			448,433,642
乙負担額			0

# 平面図

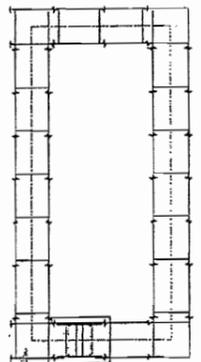
S=1/500



エレメント発進立坑構造  
三次掘削・止留め～添付け

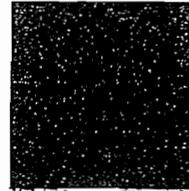
エレメント到達立坑構造  
三次掘削・止留め～添付け

A-A断面図  
仮水路2



薬液注入及び  
エレメント材料製作

東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋  
改築工事に係る平成 21 年度施行協定書



横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間に  
おいて平成 16 年 4 月 12 日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係  
る施行協定書」（以下「協定」という。）第 5 条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成 21  
年度施行協定を締結する。

（工事の内容及び施行区分）



第 1 条 工事の内容及び施行区分は、別紙事業内容のとおりとする。

（工事の工程）

第 2 条 工事の完成時期は平成 22 年 3 月 31 日とする。  
工事の工程は、別紙事業工程表のとおりとする。

（工事の費用及び負担）

第 3 条 工事の施行に要する費用及び負担内訳は別紙事業費負担額調書のとおりとする。

（契約関係資料の提出）

第 4 条 乙は、請負契約締結後、請負契約の完了時及び年度協定の精算時に請負契約ならびに  
工事の出来高・しゅん功に関する資料を甲へ提出するものとする。

（工事費の支払）

第 5 条 協定第 5 条の規定に基づき支払うものとする。

（工事費の精算）

第 6 条 協定第 6 条の規定に基づき精算するものとする。

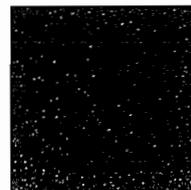
以上、協定の証としてこの協定書 2 通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その 1 通  
を保有する。

平成 21 年 4 月 1 日

甲 横浜市中区港町 1 丁目 1 番地  
横浜市契約事務受任者  
横浜市副市長 金 田 孝



乙 横浜市西区平沼 1 丁目 40 番 26 号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 濱 田 賢



## (1) 平成21年度 事業内容(協定にかかる事業)

事業種別	通常事業
東日本旅客鉄道施行	
・河川切り直し工及び函体工 エレメント推進工	$\Sigma L=509m(10本)$
・附帯工	1式

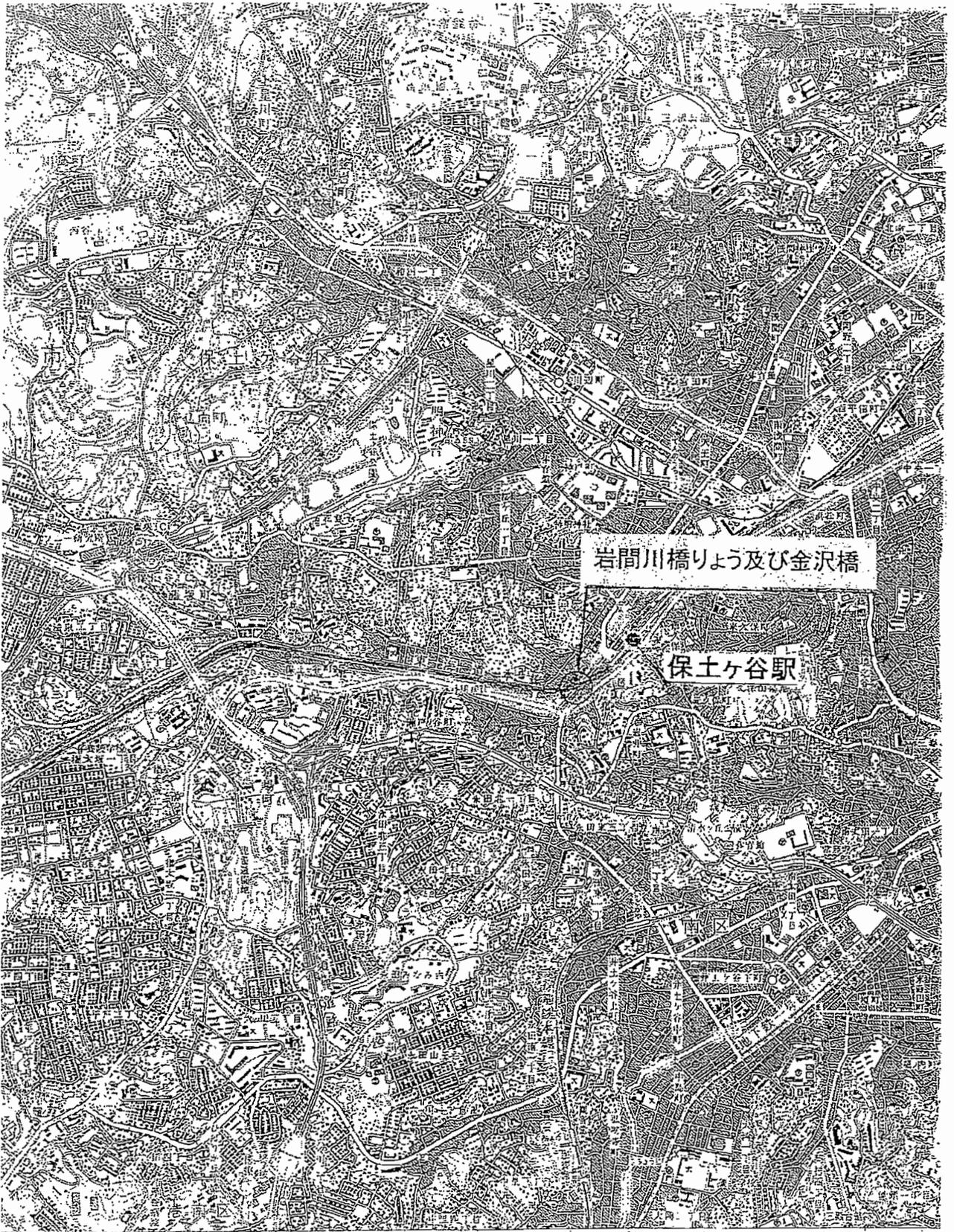
このほか、位置図を添付すること。



(3) 平成21年度 事業費負担額調書

施行者 区分	事業区分・内容	事業費	費用負担額		摘 要
			甲	乙	
乙	鉄道施設工事費				
	土木附帯				
	電気附帯				
	管理費				
	徐行費				
	小計		0	0	
	河川施設工事費				
	河川切り回し工及び函体工				
	エレメント推進工	1 式	249,200,000	0	
	護岸築造工		0	0	
	附帯工	1 式	31,000,000	0	
	管理費(工事費の2%以内)		5,514,286	0	
	消費税		14,285,714	0	
	小計		300,000,000	0	
	合 計		300,000,000	0	

※委託工事に係る費用を消費税及び地方消費税の課税対象額と非課税対象額とに明確に区分するものとする。



岩間川橋りょう及び金沢橋

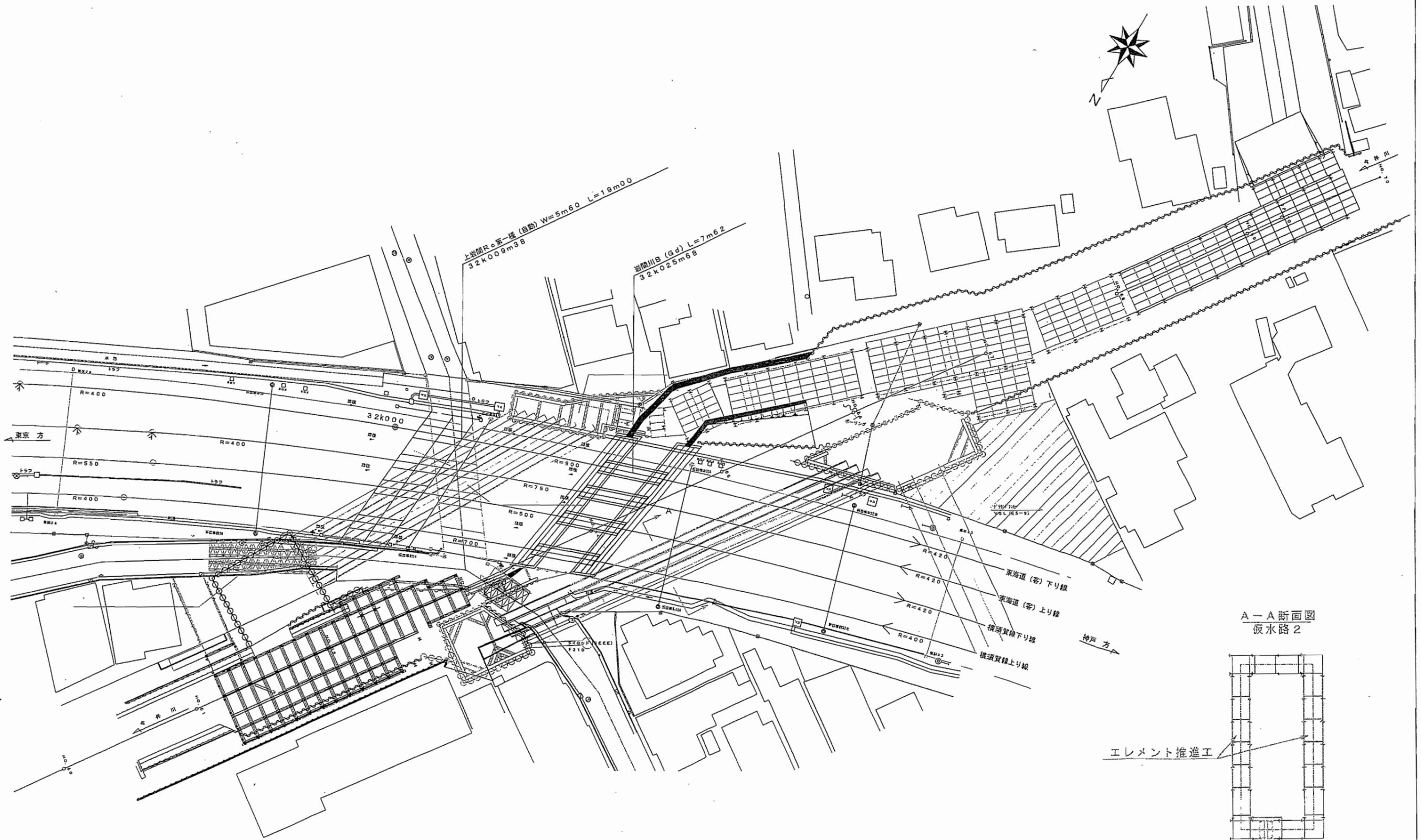
保土ヶ谷駅

案内図

# 平面図

S=1/500

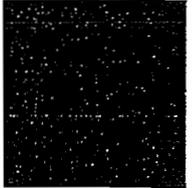
# 参考図



平成18年1月31日

横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多 常高 殿

東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上



東海道線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事の完了報告について

平成16年4月12日に締結した「東海道線岩間川橋りょう及び金沢橋の改築工事に係る平成16年度施行協定書」に基づく下記の工事が完了しましたので、ご報告申し上げます。

記

1. 件名 東海道線岩間川橋りょう及び金沢橋の改築工事
2. 工事概要 【鉄道工事施設工事費】

土木付帯工	1式
電気付帯工	1式

【河川施設工事費】

河川切り回し工及び函体工	1式
河川付帯工	1式
3. 工事費 金1,000,400,000円

以上

平成19年 3月30日

横浜市

契約事務受任者

横浜市助役 本多 常高 殿

東日本旅客鉄道株式

横浜支社長 井 上

東海道線岩間川橋りょうおよび金沢橋改築工事の完了報告について

平成17年6月27日付けで締結した「東海道線岩間川橋りょう及び金沢橋の改築工事に係る平成17年度施行協定書」に基づく下記の工事が完了しましたので、ご報告申し上げます。

記

1. 件 名 東海道線岩間川橋りょう及び金沢橋の改築工事
2. 工事概要 

【鉄道施設工事費】	
土木付帯工	1式
電気付帯工	1式
【河川施設工事費】	
河川切り直し工および函体工	1式
河川付帯工	1式
3. 工事費 金1,254,250,000円

以上

平成20年 3月31日

横浜市  
契約事務受任者

横浜市副市長 阿部 守一 殿

京日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 濱田 賢

東海道線岩間川橋りょうおよび金沢橋改築工事の完了報告について

平成19年2月1日付けで締結した「東海道線岩間川橋りょう及び金沢橋の改築工事に係る平成18年度施行協定書」に基づく下記の工事が完了しましたので、ご報告申し上げます。

記

1. 件名 東海道線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事
2. 工事概要  
【鉄道施設工事費】  
土木付帯工 1式  
電気付帯工 1式  
【河川施設工事費】  
河川切り回し工および函体工 1式  
河川付帯工 1式
3. 工事費 金 399,840,000円

以上

横浜市 口座振替払通知書 (控)

(口座振替依頼書控)

17.4.28



会計 12 款 / 項 3 目

(取扱年月日)

振込先	[Redacted]				
種目	[Redacted]				
金額	十	百	千	円	
	¥	6900	500	00	00
上記の金額を御依頼のとおり振込手続をとりました。横浜市収入役					
局・課名等を必ず記入してください。 〔請求書提出先〕 環境創造局河川事業課					
請求書内訳 東海道線岩間川橋りょう 及び金沢橋改築工事					

住所	横浜市西区平沼1丁目40-26	
フリガナ	ヒカミニホンリョキヤク	
口座名義人	東日本旅客鉄道株式会社	
	デットウ(カ)	
	(通帳名義と相違する場合は振り込まれません。)	
	様	

記載内容が預金口座と相違する場合は、振り込まれないので注意してください。  
(収入役室保管)

2  
2  
0  
0  
0  
2  
3

郵便番号

支出登録票

SID 帳票コード 年度 所管収入役 執行局区 支出命令番号  
 11 821 16 99 本市 2 下水道局 4668  
 繰越 配付  
 主管局 主管課 執行課  
 12 下水道局 14 河川設計課 14  
 款 項 目  
 12 1 3 河川改修費  
 事業 任意コード 支払形態  
 02 1 1 07  
 請求番号 支払期限・希望日 登録日  
 580,050,000 円 9 隔地払他 17 4 30 17 4 8  
 債権者名 支払方法 請求者番号 支払期限・希望日 登録日  
 指定者コード 執行内容  
 ヒカ`シニホ`リヨキヤクテツ 16トウカイト`ウイ`マカ`ワキヨリヨウホカカイチクイタク  
 法人名 ⑤ 東 海 道 岩 間 川 橋 梁 他 改 築 委 託  
 関連何番号 関連契約番号  
 43-0 547-1 契約継続  
 契約残額 310,350,000

(注意) 請求書をお出しになる際は、本票内にお書きください。

<p>請求書</p> <p>振込先 銀行 支店</p> <p>金融機関 普通 預金口座番号</p> <p>上記の金額を請求します。 平成 年 月 日</p> <p>(請求先) 横浜市長 〒 TEL</p> <p>住所 (法人名) 氏名</p> <p>請求書は別添のとおり</p>					<p>備考</p> <p>主管課以外に合議を行うときは、この欄を使用してください。</p> <p>支出負担関係書類は、主管課保管          横浜市指定金融機関の          資金受領証書は、別途保管</p> <p>検査又は確認(履行、支払条件等)          確認日 確認者          平成</p> <p>適法な請求書受理          受理日 平成 17.4.8</p> <p>出張命令簿等          照合担当者 支払済印</p> <p>代理権確認 17.4.28          6</p>				
件名									
内訳	摘要(規格・その他)	数量(単位)	単価	金額					
	請求書・口座振替払通知書付支出命令 4669-8 2合算								
合	計								

支出命令書

(あて先)

横浜市(区)収入役  
横浜市立大学出納員

横浜市(区)長

支出登録票

SID 帳票コード 年度 所管収入役 執行局区 支出命令番号  
 11 821 16 99 本市 12 下水道局 4669 8

繰越 配付 主管局 主管課 執行課  
 12 下水道局 14 河川設計課 14

会計 1 一般会計 12 1 3 河川改修費  
 節(説明) 事業 任意コード 支払形態

19 負担金補助及び交付金 02 1 1 07  
 金額 支払方法 請求書番号 支払期限・希望日 登録日

110,000,000 円 9 隔地払他 17 4 30 17 4 8  
 債権者名 指定者コード 執行内容

ヒカシニホリヨキヤクテツ 16トウカイトウイワマカクキヨウリヨウホカシヨウイテン  
 法人名 ⑩ 東海道岩間川橋梁他支障移転  
 関連伺番号 関連契約番号

44-8  
 何残額 0

(注意) 請求書をお出しになる際は、太線内にお書きください。

請求書				備考								
振込先				銀行								
金融機関		普通当座		預金口座番号		支店						
上記の金額を請求します。				平成 年 月 日								
(請求先) 横浜市長				〒 TEL								
住所				主管課以外に合議を行うときは、この欄を使用してください。								
(法人名)				支出負担行為関係書類は、主管課保管 横浜市指定金融機関の 資金受領証書は、別途保管								
氏名				検査又は確認(履行、支払条件等) 確認日 確認者 平成								
請求書は別添のとおり				適法な請求書受理 受理日 平成 17 4 8								
件名	内訳			数量(単位)				単価	金額		出張命令等 照合担当者	支払済印
	摘要(規格・その他)											
	請求書 - 口座振替払済 17年度は支出命令 4668-0 1次移行											
合		計										

物品役務部分検査調書 (第1回) 最終回

第 6058 号  
平成17年3月31日

契約番号		検査員	職名 技術吏員	氏名	
関連契約番号		立会職員	職名 技術吏員	氏名	
契約年月日	平成16年4月12日				
契約発注局課	下水道局河川部河川設計課				電話671-2859
契約件名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成16年度工事委託			契約金額	¥890,400,000.-
予算科目	平成16年度 一般会計歳出 第12款 1項 3目 13節 委託料				
契約の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 井上 進				
部分完了期限又は予定日	平成17年 3月31日		部分完了年月日	平成17年 3月31日	
部分完了届年月日	平成17年 3月31日		検査年月日	平成17年 3月31日	
検査場所	保土ヶ谷区岩井町44番の3～雑子町2丁目64番地先		契約の相手方の立会人氏名		
検査方法	施行協定書に基づく現場確認				
前払金の場合	支出前金払		今回支出額		残 額
	円		円		円
当初契約金額			前回までの完了分	今回完了分	未完了分
品名又は業務内容	数量	単価	金額	数量	金額
		円	890,400,000円		円
			_____円		円
			580,050,000円		円
			310,350,000円		
合計金額	890,400,000円		_____円	580,050,000円	310,350,000円
遅延日数	日	理由			
評 定	優・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">良</span> ・可・不合格			評 定 (物品の買受け又は物品の製造の請負)	
所見、理由、措置等					

(備考)

- 1 遅延の理由については、その責めが契約の相手方にあるか、本市にあるかを明確に記入すること。
- 2 評定欄は、「優」、「良」、「可」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。評定が「可」の場合は、遅滞なく、財政局契約部契約第二課に提出すること。ただし、物品の買受け又は物品の製造の請負に係る契約については、評定(物品の買受け又は物品の製造の請負)欄の「合格」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。
- 3 不合格の場合は、直ちに、財政局契約部契約第二課に連絡するとともに、修補、再履行等の措置を執ることができなかつたときは、所見、理由、措置等欄に値引受領、解除等に関する検査員の所見を記入し、遅延なく、提出すること。
- 4 署名することにより、氏名の記入及び押印に代えることができる。

## 支障物件移設等工事検査調書

検査員 技術吏員

立会職員 技術吏員

検査の結果、次のとおり相違なく完成したことを確認しました。

完成届年月日	平成17年 3 月 3 1 日	検査年月日	平成17年 3 月 3 1 日
移設工事名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成16年度工事委託		
本体工事名	二級河川今井川改修工事		
移設工事場所	横浜市保土ヶ谷区岩井町44番の3地先～帷子町2丁目64番地先		
依頼の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 井上 進		
依頼年月日	平成16年 4 月 1 2 日	依頼番号	
着手年月日	平成16年 4 月 1 2 日	工事金額	¥110,000,000.-
完成期限	平成17年 3 月 3 1 日	完成年月日	平成17年 3 月 3 1 日
予算科目	平成16年度一般会計歳出予算第12款1項3目河川改修費 19節 負担金補助及び交付金		
検査方法	施行協定書に基づく現場確認		
(摘要)			

平成17年3月31日

〒231-0017  
横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市契約事務受任者  
横浜市助役 清水利光 殿

東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上

請 求 書

(請求内訳)

- 1、件 名 東海道線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事
- 2、金 額 690,050,000円  
(内消費税相当額 31,990,844円)
- 3、期 限 平成17年4月30日

(支払先)

銀行名

種 別

口 座

名 義 ヒガシニホンリョキャクテツドウカブシキカイシャ

平成16年度細目協定精算書

東海道線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事の支障移転工事

(単位:円)

種別	単位	数量	総額	精算額		記事
				今回請求	第2回請求	
総工事費						
鉄道施設工事費						
土木付帯	式	1	24,000,000	24,000,000	0	
電気付帯	式	1	84,000,000	84,000,000	0	
管理費	式	1	2,000,000	2,000,000	0	
徐行費	式	1	0	0	0	
小計			110,000,000	110,000,000	0	
河川施設工事費						
河川切り回し工及び函体工	式	1	732,000,000	436,999,201	295,000,799	
護岸築造工	式	1	0	0	0	
付帯工	式	1	106,000,000	105,429,370	570,630	
管理費	式	1	10,000,000	10,000,000	0	
消費税	%	5	42,400,000	27,621,429	14,778,571	
小計			890,400,000	580,050,000	310,350,000	
総工事費			1,000,400,000	690,050,000	310,350,000	
甲負担額			1,000,400,000	690,050,000	310,350,000	
乙負担額			0	0	0	

東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋  
改築工事に係る平成16年度施行協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月12日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第5条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成16年度施行協定を締結する。

（工事の範囲）

第1条 乙が平成16年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

（工事の完成時期）

第2条 工事の完成時期は平成17年3月31日とする。

（工事の費用）

第3条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額1,000,400千円（消費税相当額42,400千円を含む。）とする。

（工事費の支払）

第4条 協定第5条の規定に基づき支払うものとする。

（工事費の精算）

第5条 協定第6条の規定に基づき精算するものとする。

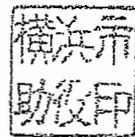
以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

平成16年4月12日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地

横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役

清水利光



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号

東日本旅客鉄道株式会社  
取締役 横浜支社長

小倉雅彦

## 工事費概算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成16年度施行協定書

(単位：千円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	24,000
電気附帯	式	1	84,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	2,000
徐行費	式	1	0
小計			110,000
河川施設工事費			
河川切り直し工及び函体工	式	1	732,000
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	106,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	10,000
消費税	%	5	42,400
小計			890,400
総工事費			1,000,400
甲負担額			1,000,400
乙負担額			0

横浜市 口座振替払通知書(控)

(口座振替依頼書控)

18.3.20

会計 12 款 1 項 3 目

(取扱年月日)

(記載上の注意)

- 1 記入事項の訂正は認めません。
- 2 法人の場合、フリガナは、法人の種類名(略称)と法人名を記入してください。

振込先	[Redacted]			
種目	[Redacted]	口座番号	[Redacted]	
金額	十億	百万	千	円
	¥	3103	5000	0
上記の金額を御依頼のとおり振込手続を とりました。横浜市収入役				
局・課名等を必ず記入してください。 (請求書提出先)				
環境創造局河川事業課 課				
請求書内訳				
東海道線岩崎川橋りょう 及び金沢橋改築工事。				

住所	横浜市西区平沼一丁目4番26号			
フリガナ	ト	ニ	ホ	ン
	シ	ニ	ホ	ン
	リ	ヨ	キ	ヤ
	ウ	チ	ノ	キ
	シ	キ	ナ	イ
(通帳名義と相違する場合は振り込まれません。)				
口座名義人	東日本旅客鉄道株式会社 様			

2  
2  
0  
0  
N  
W

郵便番号

(収入役室保管)

支出命令書

(あて先)

横浜市(区)収入役  
横浜市立大学出納員

横浜市(区)長

支出登録票

12 / 1,358,664,194

SID 帳票コード 年度 所管収入役 執行局区 支出命令番号  
 11 821 17 00 本市 14 環境創造局 33791 9  
 繰越 3 繰越明許費 14 環境創造局 29 河川事業課 執行課  
 会計 12 1 3 河川改修費 29  
 1 一般会計 13 委託料 02 1 1 07 請求番号 支払期限・希望日 登録日  
 13 金額 310,350,000 円 9 隔地払他 18 3 20 18 3 3  
 債権者名 イノウエ 16トウカイトウイワマカワキヨリヨウホカイチクイタク  
 法人名 ⑤ 東海道岩間川橋梁他改築委託  
 関連伺番号 744-3 関連契約番号 1520-4  
 契約残額 0

(注意) 請求書をお出しになる際は、太線内にお書きください。

請求書					備考	
振込先 銀行 支店						
金融機関 普通 当座 預金口座番号						
上記の金額を請求します。 平成 年 月 日						
(請求先) 横浜市長						
住所 〒 TEL						
(法人名) 請求書別添のとおり					主管課以外に合議を行うときは、この欄を使用してください。	
氏名					支出負担行為関係書類は、主管課保管 横浜市指定金融機関の 資金受領証書は、別途保管	
					検査又は確認(履行、支払条件等) 確認日 確認者 平成	
					適法な請求書受理 受理日 平成 18.3.3	
件名					出張命令簿等 照合担当者 支払済印	
内訳					代理権確認	
摘要(規格・その他)					出納簿 18.3.20 4	
数量(単位)						
単価						
金額						
合計						

17年補正照査票と契約登録票を同一添付に下取

# 物品役務完了検査調書

第 6025 号

平成18年1月31日

契約番号		検査員	職名 技術吏員	氏名	
関連契約番号		立会職員	職名 技術吏員	氏名	
契約年月日	平成16年4月12日				
契約発注局課	環境創造局環境整備部河川事業課			電話	045-671-2859
契約件名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成16年度工事委託			契約金額	¥890,400,000.-
数量概算契約の場合	当初契約内容			実行額	
	数量	単価	金額	数量	単価
概算払の場合	概算払額			精算額	
	¥890,400,000.-			¥890,400,000.-	
予算科目	平成17年度 一般会計歳出 12款 1項 3目 13節 委託料				
契約の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 井上 進				
完了期限	平成18年 1月31日	完了年月日	平成18年 1月31日		
完了届年月日	平成18年 1月31日	検査年月日	平成18年 1月31日		
検査場所	保土ヶ谷区岩井町44番の3～帷子町2丁目64番地先	契約の相手方の立会人氏名			
検査方法	施行協定書に基づく現場確認				
遅延日数	日	理由			
評 定	優 ・ 良 ・ 可 ・ 不合格			評定(物品の買受け)	合格・不合格
所見, 理由, 措置等					

(備考)

- 遅延の理由については、その責めが契約の相手方にあるか、本市にあるかを明確に記入すること。
- 評定は、「優」、「良」、「可」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。評定が「可」の場合は、選定なく、財政局(郵務課)に提出すること。ただし、物品の買受けに係る契約については、評定(物品の買受け)欄の「合格」又は「不合格」の場合、直ちに、財政局(郵務課)に連絡するとともに、修補、再履行等の措置を執ることができなかつたときは、所見、理由、措置等欄に値引受領、解除等に関する検査員の所見を記入し、遅延なく、提出すること。
- 署名することにより、氏名の記入及び押印に代えることができる。

平成18年2月22日

〒231-0017  
横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多常高 殿

東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上

請 求 書

(請求内訳)

1. 件 名 東海道線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事
2. 金 額 310,350,000円  
(内消費税相当額 14,778,571円)
3. 期 限 平成18年3月20日

(支払先)

銀行名 [REDACTED]  
種 別 [REDACTED]  
口 座 [REDACTED]  
名 義 ヒガシニホンリョウキョクテツドウカブシキカイシャ  
住所 横浜市西区平沼一丁目40番26号

# 内訳書

平成 16 年度細目協定精算書

東海道線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事

(単位：円)

種 別	単 位	数 量	総 額	精 算 額			記 事
				前 回 請 求	今 回 請 求	残 高	
総 工 事 費							
鉄道施設工事費							
土木付帯	式	1	24,000,000	24,000,000	0	0	
電気付帯	式	1	84,000,000	84,000,000	0	0	
管理費	式	1	2,000,000	2,000,000	0	0	
徐行費	式	1	0	0	0	0	
小 計			110,000,000	110,000,000	0	0	
河川施設工事費							
河川切り直し工 及び函体工	式	1	732,000,000	436,999,201	295,000,799	0	
護岸築造工	式	1	0	0	0	0	
付帯工	式	1	106,000,000	105,429,370	570,630	0	
管理費	式	1	10,000,000	10,000,000	0	0	
消費税	%	5	42,400,000	27,621,429	14,778,571	0	
小 計			890,400,000	580,050,000	310,350,000	0	
総工事費			1,000,400,000	690,050,000	310,350,000	0	
甲負担額			1,000,400,000	690,050,000	310,350,000	0	
乙負担額			0	0	0	0	

東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋  
改築工事に係る平成16年度施行協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月12日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第5条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成16年度施行協定を締結する。



（工事の範囲）

第1条 乙が平成16年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

（工事の完成時期）

第2条 工事の完成時期は平成17年3月31日とする。

（工事の費用）

第3条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額1,000,400千円（消費税相当額42,400千円を含む。）とする。

（工事費の支払）

第4条 協定第5条の規定に基づき支払うものとする。

（工事費の精算）

第5条 協定第6条の規定に基づき精算するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

平成16年4月12日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役

清水利光



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
取締役 横浜支社長

小倉雅彦

## 工事費概算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成16年度施行協定書

(単位:千円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	24,000
電気附帯	式	1	84,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	2,000
徐行費	式	1	0
小計			110,000
河川施設工事費			
河川切り直し工及び函体工	式	1	732,000
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	106,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	10,000
消費税	%	5	42,400
小計			890,400
総工事費			1,000,400
甲負担額			1,000,400
乙負担額			0

東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る  
平成 16 年度施行変更協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成 16 年 4 月 12 日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成 16 年度施行協定書」（以下「原協定書」という。）の一部を次のとおり変更する。

- 1、原協定書第 2 条中「工事の完成時期は平成 17 年 3 月 31 日とする。」を「工事の完成時期は平成 17 年 11 月 30 日までとする。」に改める。
- 2、この協定書に定めのない事項は原協定書のとおりとする。

以上、変更の証としてこの変更協定書 2 通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その 1 通を保有する。

平成 17 年 3 月 29 日

甲 横浜市中区港町 1 丁目 1 番地

横浜市

契約事務受任者

横浜市助役

清水利光

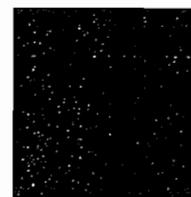


乙 横浜市西区平沼一丁目 40 番 26 号

東日本旅客鉄道株式会社

横浜支社長

井上



東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る  
平成16年度施行変更協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成17年3月29日付で締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成16年度施行変更協定書」（以下「変更協定書」という。）の一部を次のとおり変更する。

- 1、変更協定書中「工事の完成期間は平成17年11月30日までとする。」を「工事の完成期間は平成18年1月31日までとする。」に改める。
- 2、この協定書に定めのない事項は原協定書のとおりとする。

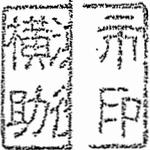
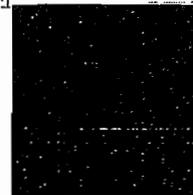
以上、変更の証としてこの変更協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印し各自1通を保有する。

平成17年11月29日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市契約事務受任者  
横浜市助役 本多常高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上

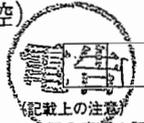


横浜市 口座振替払通知書(控)

(口座振替依頼書控)

18.4.21

(取扱年月日)



会計 12 款 1 項 3 目

(記載上の注意)

- 1 記入事項の訂正は認めません。
- 2 法人の場合、フリガナは、法人の種類名(略称)と法人名を記入してください。

振込先	[Redacted]			
種目	[Redacted]	口座番号	[Redacted]	[Redacted]
金額	十萬	百千	円	
	¥	297364000		
上記の金額を御依頼のとおり振込手続きを とりました。 横浜市収入役				
局・課名等を必ず記入してください。 [請求書提出先] 環境整備部河川事業課 局 課				
請求書内訳 東海道本線岩川橋りょう 及び金沢橋の修繕に係る 平成27年度工事。				

住所	横浜市西区平沼田40番26号	
フリガナ	トカシニホンリョキョク	
口座名義人	東日本旅客鉄道株式会社	
	(通帳名義と相違する場合は振り込まれません。)	
	様	

N  
N  
O  
O  
N  
N

郵便番号

(収入役室保管)

(支出命令書)

(あて先)

横浜市(区)収入役  
横浜市立大学出納員

横浜市(区)長

支出登録票

SID 帳票コード 年度 所管収入役 執行局区 支出命令番号  
 11 821 17 99 本市 14 環境創造局 41095 01  
 繰越 配付 主管局 主管課 執行課  
 14 環境創造局 29 河川事業課 29  
 会計 1 一般会計 12 1 3 河川改修費  
 節(説明) 13 委託料 02 1 1 07  
 金額 支払方法 請求番号 支払期限・希望日 登録日  
 287,364,000円 9 隔地払他 18 4 21 18 4 10  
 債権者名 指定者コード 執行内容  
 イノウエ 17JRイワマカワ・カナサワハシカイチクコウシイタク  
 法人名 ⑦ JR岩間川・金沢橋工事委託  
 関連何番号 関連契約番号  
 577-6 1568-9 契約継続  
 契約残額 956,886,000

(注意) 請求書をお出しになる際は、太線内にお書きください。

請求書		備 考	
振込先 銀行 支店 金融機関 普通 当座 預金口座番号		請求書・口座振替払通知書は支出命令第41093-4号に添付合算 主管課以外に合議を行うときは、この欄を使用してください。	
上記の金額を請求します。 平成 年 月 日 (請求先) 横浜市長 〒 TEL			
住 所 (法人名) 氏 名 請求書は別添のとおり			
件名	支出負担行為関係書類は、主管課保管 横浜市指定金融機関の 資金受領証書は、別途保管		
内訳	摘要(規格・その他)	数量(単位)	単 価
			金 額
			円 千 円
合 計			
		検査又は確認(履行、支払条件等)	確認日 確認者
		平成	平成 18.4.5
		出張命令簿等 照合担当者	支払
		代理権確認	18.4.21 6

支出命令書

(あて先)

横浜市(区)収入役  
横浜市立大学出納員

横浜市(区)長

支出登録票

SID 111 帳票コード 81211 年度 17 所管収入役 9.9 本市 執行局区 14 環境創造局 支出命令番号 41093 4

職 務 14 環境創造局 主管課 29 河川事業課 執行課 29

会計 1 一般会計 12 1 3 河川改修費

節 説明 19 負担金補助及び交付金 02 1 1 07 任意コード 支払形態

金額 10,000,000円 支払方法 9 隔地払他 請求書番号 支払期限・希望日 登録日 18 4 21 18 4 5

債権番号 イノウエ 17JRイワマカワ・カナサワハシコウシフタツ ①JR岩間川・金沢橋工事負担金 契約残額 576-8 1569-7 0

(注意) 請求書をお出しになる際は、太線内にお書きください。

請求書					備 考	
振込先 銀行 支店 金融機関 普通 当座 預金口座番号 上記の金額を請求します。 平成 年 月 日 (請求先) 横浜市長 〒 TEL					41095-0	
住所 (法人名) 氏名 請求書は別添のとおり					請求書・口座振替払通知書は支出命令簿と合算 主管課以外に合議を行うときは、この簿を提出してください。	
件名 内訳 摘要(規格・その他) 数量(単位) 単価 金額					支出負担行為関係書類は、主管課保管 横浜市指定金融機関の預金受領証書は、別途保管 検査又は確認(履行、支払条件等) 確認日 確認者 平成 年 月 日 通法な請求書受理 受理日 平成 18.4.5 出張命令簿等照合担当者 支払 代理指確認 18.4.21 出納課 6	
合 計						

物品役務部分検査調書 最終回

第 6089 号  
平成18年3月31日

契約番号		検査員	職名 技術吏員	氏名	
関連契約番号	1568-9	立会職員	職名 技術吏員	氏名	
契約年月日	平成17年6月27日				
契約発注局課	環境創造局環境整備部河川事業課				電話671-2859
契約件名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度工事委託			契約金額	¥1,244,250,000.-
予算科目	平成17年度 一般会計歳出 第12款 1項 3目 13節 委託料				
契約の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 井上 進				
部分完了期限又は予定日	平成18年 3月31日		部分完了年月日	平成18年 3月31日	
部分完了届年月日	平成18年 3月31日		検査年月日	平成18年 3月31日	
検査場所	保土ヶ谷区岩井町44番の3~帷子町2丁目64番地先		契約の相手方の立会人氏名		
検査方法	施行協定書に基づく現場確認				
前払金の場合	支出前金払		今回支出額		残 額
	円		円		円
当初契約金額			前回までの完了分	今回完了分	未完了分
品名又は業務内容	数量	単価	金額	数量	金額
		円	円		円
			1,244,250,000		円
			—		287,364,000
					956,886,000
合計金額	1,244,250,000円		—円	287,364,000円	956,886,000円
遅延日数	日	理由			
評 定	優・良・可・不合格			評 定 (物品の買受け又は 物品の製造の請負)	合 格・不合格
所見、理由、 措置等					

(備考)

- 遅延の理由については、その責めが契約の相手方にあるか、本市にあるかを明確に記入すること。
- 評定欄は、「優」、「良」、「可」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。評定が「可」の場合は、遅滞なく、財政局契約部契約第二課に提出すること。ただし、物品の買受け又は物品の製造の請負に係る契約については、評定(物品の買受け又は物品の製造の請負)欄の「合格」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。
- 不合格の場合は、直ちに、財政局契約部契約第二課に連絡するとともに、修補、再履行等の措置を執ることができなかったときは、所見、理由、措置等欄に値引受領、解除等に関する検査員の所見を記入し、遅延なく、提出すること。
- 署名することにより、氏名の記入及び押印に代えることができる。

## 支障物件移設等工事検査調書

検査員 技術吏員

立会職員 技術吏員

検査の結果、次のとおり相違なく完成したことを確認しました。

完成届年月日	平成18年3月31日	検査年月日	平成18年3月31日
移設工事名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度工事委託		
本体工事名	二級河川今井川改修工事		
移設工事場所	横浜市保土ヶ谷区岩井町44番の3地先～帷子町2丁目64番地先		
依頼の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 井上 進		
依頼年月日	平成17年6月27日	依頼番号	
着手年月日	平成17年6月27日	工事金額	¥10,000,000.-
完成期限	平成18年3月31日	完成年月日	平成18年3月31日
予算科目	平成17年度一般会計歳出予算第12款1項3目河川改修費 19節 負担金補助及び交付金		
検査方法	施行協定書に基づく現場確認		
(摘要)			

平成18年3月31日

〒231-0017  
横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市契約事務受任者  
横浜市助役 本多常高 殿

東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上

請 求 書

(請求内訳)

- 1、件 名 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改修工事に係る平成17年度工事
- 2、金 額 297,364,000円  
(内消費税相当額 13,684,000円)
- 3、期 限 平成18年4月30日

(支払先)

銀行名

種 別

口 座

住 所 横浜市西区平沼一丁目40番26号

名 義 ヒガシニホンリョキャクテツドウカブシキカイシャ

件名: 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度施行協定書

(単位: 千円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	0
電気附帯	式	1	9,000
管理費	式	1	1,000
徐行費	式	1	0
小計			10,000
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	214,680
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	54,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	5,000
消費税	%	5	13,684
小計			287,364
総工事費			
			297,364
甲負担額			
			297,364
乙負担額			
			0

資金計画

	金額	記事
今回請求金額	297,364	
しゅん功時請求金額	956,886	
計	1,254,250	



## 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋 改築工事に係る平成17年度施行協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月12日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第5条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成17年度施行協定を締結する。

### （工事の範囲）

第1条 乙が平成17年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

### （工事の完成時期）

第2条 工事の完成時期は平成18年3月31日とする。

### （工事の費用）

第3条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額1,254,250千円（消費税相当額59,250千円を含む。）とする。

### （工事費の支払）

第4条 協定第5条の規定に基づき支払うものとする。

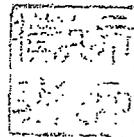
### （工事費の精算）

第5条 協定第6条の規定に基づき精算するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

平成17年6月7日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多 常高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上 進



## 工事費概算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度施行協定書

(単位：千円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	0
電気附帯	式	1	9,000
管理費	式	1	1,000
徐行費	式	1	0
小計			10,000
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	1,118,000
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	54,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	13,000
消費税	%	5	59,250
小計			1,244,250
総工事費			1,254,250
甲負担額			1,254,250
乙負担額			0

# 支出命令書

18年度	支出登録番号 97403 -0	主管局 14 環境創造局	主管課 29 河川事業課
繰越 3 繰越明許費	配付	執行局・区 14 環境創造局	執行課 29 河川事業課

会計 1 款 6 項 6 目 2 名称 河川整備費 節 13 説明  
事業コード 02 6 1 00 名称 都市基盤河川改修事業  
支払期限(予定)日 平成 19 年 5 月 11 日 支払形態 支払方法 1 口座振替払 確定払 無  
伺登録番号 2893 -8 伺継続 伺残額 0 円 任意コード 合算払 無  
執行内容 東海道本線岩間川橋梁及び金沢橋改築に係る平成17年度工事委託

金額 956,886,000 円

検査確認日 年 月 日 請求書受理日 平成 19 年 4 月 18 日  
検査確認者氏名  
請求書受理担当者氏名  
代理権確認者氏名

請求書(通知)番号 170095	契約登録番号 8045 -2
契約継続	契約残額 0 円
指定者コード	
郵便番号 220 - 0023	
住所 横浜市西区平沼一丁目40番26号	
法人名等 東日本旅客鉄道株式会社	
肩書 横浜支社長	
代表者名・ 債権者名 井上 進	
銀行名	預金種目
支店名	口座番号
金額 956,886,000 円	
口座名義人 ヒガシホリョウキョクテツウ(カ)	

# 支 払 済 書

支出登録番号 97403 - 0

支払金額 9 5 6 , 8 8 6 , 0 0 0 円

支払日 平成 19 年 05 月 11 日

横浜市（区）会計管理者

物品役務部分検査調書 第 回 最終第 号  
平成19年3月30日

契約番号		検査員	職名 技術吏員	氏名					
関連契約番号	8045-2	立会職員	職名 技術吏員	氏名					
契約年月日	平成17年6月27日								
契約発注局課	環境創造局環境整備部河川事業課				電話 045-671-2862				
契約件名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度工事委託				契約金額	¥1,244,250,000.-			
予算科目	平成18年度 一般会計歳出 第6款6項2目 13節 委託料								
契約の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 井上 進								
部分完了期限又は予定日	平成19年 3月31日			部分完了年月日	平成19年 3月30日				
部分完了届年月日	平成19年 3月30日			検査年月日	平成19年 3月30日				
検査場所	保土ヶ谷区岩井町44番の3～帷子町2丁目64番地先			契約の相手方の立会人氏名					
検査方法	施行協定書に基づく現場確認								
前払金の場合	支出前金払			今回支出額			残 額		
	円			円			円		
当初契約金額				前回までの完了分		今回完了分		未完了分	
品名又は業務内容	数量	単価	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
		円	1,244,250,000		円 287,364,000		円 956,886,000		円 0
合計金額	1,244,250,000円		287,364,000円	956,886,000円		0円			
遅延日数	日	理由							
評 定	優・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">良</span> ・可・不合格				評 定 (物品の買受け又は 物品の製造の請負)			合 格・不合格	
所見、理由、 措置等									

(備考)

- 遅延の理由については、その責めが契約の相手方にあるか、本市にあるかを明確に記入すること。
- 評定欄は、「優」、「良」、「可」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。評定が「可」の場合は、遅滞なく、財政局契約部契約第二課に提出すること。ただし、物品の買受け又は物品の製造の請負に係る契約については、評定（物品の買受け又は物品の製造の請負）欄の「合格」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。
- 不合格の場合は、直ちに、財政局契約部契約第二課に連絡するとともに、修補、再履行等の措置を執ることができなかったときは、所見、理由、措置等欄に値引受領、解除等に関する検査員の所見を記入し、遅延なく、提出すること。
- 署名することにより、氏名の記入及び押印に代えることができる。

請求書番号170095

平成19年3月31日

〒231-0017  
横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市契約事務受任者  
横浜市助役 本多 常高 殿

横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井 上

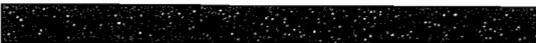
## 請 求 書

(請求内訳)

- 1、件 名 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度工事
- 2、金 額 956,886,000円

(内消費税相当額45,566,000円)

(支払先)

銀行名 

種 別 

口 座 

住 所 横浜市西区平沼一丁目40番26号

名 義 ヒガシニホンリョキャクテツドウカブシキカイシャ



## 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋 改築工事に係る平成17年度施行協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月12日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第5条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成17年度施行協定を締結する。

### （工事の範囲）

第1条 乙が平成17年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

### （工事の完成時期）

第2条 工事の完成時期は平成18年3月31日とする。

### （工事の費用）

第3条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額1,254,250千円（消費税相当額59,250千円を含む。）とする。

### （工事費の支払）

第4条 協定第5条の規定に基づき支払うものとする。

### （工事費の精算）

第5条 協定第6条の規定に基づき精算するものとする。

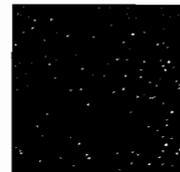
以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

平成17年6月7日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多 常高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上 進



## 工事費概算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度施行協定書

(単位：千円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	0
電気附帯	式	1	9,000
管理費	式	1	1,000
徐行費	式	1	0
小計			10,000
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	1,118,000
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	54,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	13,000
消費税	%	5	59,250
小計			1,244,250
総工事費			1,254,250
甲負担額			1,254,250
乙負担額			0

東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度施行変更協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成17年6月27日付で締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度施行協定書」（以下「原協定書」という。）の一部を次のとおり変更する。

- 1、原協定書第2条中「工事の完成期限は平成18年3月31日とする。」を「工事の完成期限は平成19年1月31日までとする。」に改める。
- 2、この協定書に定めのない事項は原協定書のとおりとする。

以上、変更の証としてこの変更協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印し各自1通を保有する。

平成18年3月27日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多常高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上



東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る  
平成17年度施行変更協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成17年6月27日付で締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成17年度施行協定書」（以下「原協定」という。）及び平成18年3月27日付平成17年度施行変更協定書（以下「原変更協定書」という。）の一部を次のとおり変更する。

- 1、原変更協定書第1項の「工事の完成期限は平成19年1月31日までとする」を「工事の完成期限は平成19年3月31日までとする。」に改める。
- 2、この協定書に定めのない事項は原協定書のとおりとする。

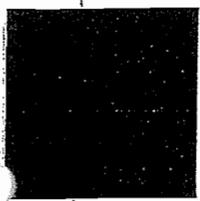
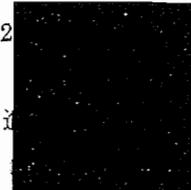
以上、変更の証としてこの変更協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自1通を保有する。

平成19年1月29日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本 多 常 高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番2  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井 上



# 支出命令書

18年度	支出登録番号 97463 -0	主管局 14 環境創造局	主管課 29 河川事業課
繰越	配付	執行局・区 14 環境創造局	執行課 29 河川事業課

会計 1 款 6 項 6 目 2 名称 河川整備費 節 13 説明  
事業コード 02 6 1 00 名称 都市基盤河川改修事業  
支払期限(予定)日 平成 19 年 5 月 11 日 支払形態 口座振替払 確定払 無  
同登録番号 2970 -2 伺継続 伺残額 0 円 任意コード 合算払 有  
執行内容 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度

金額 9,300,000 円

検査確認日 年 月 日 請求書受理日 平成 19 年 4 月 18 日

検査確認者氏名

請求書受理担当者氏名

代理権確認者氏名

請求書(通知)番号	180436	契約登録番号	8371 -2
契約継続	有り	契約残額	354,840,000 円
指定者コード	-		
郵便番号	220 - 0023		
住所	横浜市西区平沼一丁目40番26号		
法人名等	東日本旅客鉄道株式会社		
肩書	横浜支社長		
代表者名・ 債権者名	井上 進		
銀行名		預金種目	
支店名		口座番号	
金額	9,300,000 円		
口座名義人	ヒガシニホリョウキョクテツドウカ		

# 支出命令書

18年度	支出登録番号 97466 -7	主管局 14 環境創造局	主管課 29 河川事業課
繰越	配付	執行局・区 14 環境創造局	執行課 29 河川事業課

会計 1 款 6 項 6 目 2 名称 河川整備費 節 19 説明 1  
事業コード 02 6 1 00 名称 都市基盤河川改修事業  
支払期限(予定)日 平成 19 年 5 月 11 日 支払形態 支払方法 1 □座振替払 確定払 無  
伺登録番号 2971 -1 伺継続 伺残額 0 円 任意コード 合算払 有  
執行内容 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度

金額 35,700,000 円

検査確認日 年 月 日 請求書受理日 平成 19 年 4 月 18 日

検査確認者氏名

請求書受理担当者氏名

代理権確認者氏名

請求書(通知)番号	180436	契約登録番号	8373 -0
契約継続		契約残額	0 円
指定者コード	-		
郵便番号	220 - 0023		
住所	横浜市西区平沼一丁目40番26号		
法人名等	東日本旅客鉄道株式会社		
肩書	横浜支社長		
代表者名・ 債権者名	井上 進		
銀行名		預金種目	
支店名		口座番号	
金額	35,700,000 円		
口座名義人	ヒガシニホンリョキョクテツノウ(カ)		

# 支 払 済 書 (合算)

合算番号 097463

支払金額 45,000,000 円

支払日 平成 19 年 05 月 08 日

横浜市 (区) 会計管理者

物品役務部分検査調書 (第1回) 最終回

第 号  
平成19年3月30日

契約番号				検査員	職名 技術吏員	氏名			
関連契約番号	8371-2			立会職員	職名 技術吏員	氏名			
契約年月日	平成19年2月1日								
契約発注局課	環境創造局環境整備部河川事業課						電話671-2862		
契約件名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度工事委託					契約金額	¥364,140,000.-		
予算科目	平成18年度 一般会計歳出 第6款6項2目 13節 委託料								
契約の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 井上 進								
部分完了期限又は予定日	平成19年 3月31日			部分完了年月日	平成19年 3月30日				
部分完了届年月日	平成19年 3月30日			検査年月日	平成19年 3月30日				
検査場所	保土ヶ谷区岩井町44番の3～帷子町2丁目64番地先				契約の相手方の立会人氏名				
検査方法	施行協定書に基づく現場確認								
前払金の場合	支出前金払			今回支出額			残 額		
	円			円			円		
当初契約金額				前回までの完了分		今回完了分		未完了分	
品名又は業務内容	数量	単価	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
		円	364,140,000		円		9,300,000		354,840,000
合計金額	364,140,000円			——円		9,300,000円		354,840,000円	
遅延日数	日		理由						
評 定	優・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">良</span> ・可・不合格				評 定 又 は 請 負 の 買 受 け 又 は 製 造 の 物 品 の 物 品			合 格 ・ 不 合 格	
所見、理由、 措置等									

(備考)

- 1 遅延の理由については、その責めが契約の相手方にあるか、本市にあるかを明確に記入すること。
- 2 評定欄は、「優」、「良」、「可」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。評定が「可」の場合は、遅滞なく、財政局契約部契約第二課に提出すること。ただし、物品の買受け又は物品の製造の請負に係る契約については、評定(物品の買受け又は物品の製造の請負)欄の「合格」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。
- 3 不合格の場合は、直ちに、財政局契約部契約第二課に連絡するとともに、修補、再履行等の措置を執ることができなかつたときは、所見、理由、措置等欄に値引受領、解除等に関する検査員の所見を記入し、遅延なく、提出すること。
- 4 署名することにより、氏名の記入及び押印に代えることができる。

## 支障物件移設等工事検査調書

検査員 技術吏員

立会職員 技術吏員

検査の結果、次のとおり相違なく完成したことを確認しました。

完成届年月日	平成19年3月30日	検査年月日	平成19年3月30日
移設工事名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度工事委託		
本体工事名	二級河川今井川改修工事		
移設工事場所	横浜市保土ヶ谷区岩井町44番の3地先～帷子町2丁目64番地先		
依頼の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 井上 進		
依頼年月日	平成19年2月1日	依頼番号	
着手年月日	平成19年2月1日	工事金額	¥35,700,000.-
完成期限	平成19年3月31日	完成年月日	平成19年3月30日
予算科目	平成18年度一般会計歳出予算第6款6項2目河川改修費 19節負担金補助及び交付金		
検査方法	施行協定書に基づく現場確認		
(摘要)			

請求書番号180436  
平成19年3月31日

〒231-0017  
横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市契約事務受任者  
横浜市助役 本多 常高 殿

横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上

## 請 求 書

(請求内訳)

- 1、件 名 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度工事
- 2、金 額 45,000,000円

(内消費税相当額442,000円)

(支払先)

銀行名 [REDACTED]

種 別 [REDACTED]

口 座 [REDACTED]

住 所 横浜市西区平沼一丁目40番26号

名 義 ヒガシニホンリョウキョクテツドウカブシキカイシャ

## 請求額内訳書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度協定書

(単位：円)

項目	単位	数量	総額	精算額	
				今回請求額	残額
鉄道施設工事費					
土木附帯	式	1	32,000,000	32,000,000	0
電気附帯	式	1	3,000,000	3,000,000	0
管理費	式	1	700,000	700,000	0
徐行費	式	1	0	0	0
小計			35,700,000	35,700,000	0
河川施設工事費					
河川切り回し工及び函体工	式	1	310,000,000	8,858,000	301,142,000
護岸築造工	式	1	0	0	0
附帯工	式	1	30,000,000	0	30,000,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	6,800,000	0	6,800,000
消費税	%	5	17,340,000	442,000	16,898,000
小計			364,140,000	9,300,000	354,840,000
					0
総工事費			399,840,000	45,000,000	354,840,000
甲負担額			399,840,000	45,000,000	354,840,000
乙負担額			0	0	0



## 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋 改築工事に係る平成18年度施行協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月12日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第5条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成18年度施行協定を締結する。

### （工事の範囲）

第1条 乙が平成18年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

### （工事の完成時期）

第2条 工事の完成時期は平成19年3月31日とする。

### （工事の費用）

第3条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額399,840千円（消費税相当額17,340千円を含む。）とする。

### （工事費の支払）

第4条 協定第5条の規定に基づき支払うものとする。

### （工事費の精算）

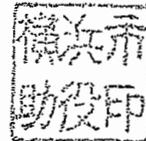
第5条 協定第6条の規定に基づき精算するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

平成18年2月1日



甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多常高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上進



## 工事費概算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度協定書

(単位：千円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	32,000
電気附帯	式	1	3,000
管理費	式	1	700
徐行費	式	1	0
小計			35,700
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	310,000
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	30,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	6,800
消費税	%	5	17,340
小計			364,140
総工事費			399,840
甲負担額			399,840
乙負担額			0

# 支出命令書

19年度	支出登録番号 73212 -9	主管局 14 環境創造局	主管課 29 河川事業課
繰越 3 繰越明許費	配付	執行局・区 14 環境創造局	執行課 29 河川事業課

会計 1 款 6 項 6 目 2 名称 河川整備費 節 13 説明  
事業コード 02 4 1 29 名称 都市基盤河川改修事業  
支払期限(予定)日 平成 20 年 4 月 21 日 支払形態 支払方法 1 口座振替払 確定払 無  
伺登録番号 1397 -2 伺継続 伺残額 0 円 任意コード 合算払 無  
執行内容 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度

金額 354,840,000 円

検査確認日 年 月 日 請求書受理日 平成 20 年 3 月 31 日

検査確認者氏名

請求書受理担当者氏名

代理権確認者氏名

請求書(通知)番号 181436

契約登録番号 3146 -6

契約継続

契約残額 0 円

指定者コード

郵便番号 220 - 0023

住所 横浜市西区平沼一丁目40番26号

法人名等 東日本旅客鉄道株式会社

肩書 横浜支社長

代表者名・  
債権者名 濱田 賢治

銀行名

預金種目

支店名

口座番号

金額 354,840,000 円

口座名義人 .ヒガシホリヨキヤクテツノウカ

# 支 払 済 書

支出登録番号 73212 - 9

支払金額 3 5 4 , 8 4 0 , 0 0 0 円

支払日 平成 20 年 04 月 21 日

横浜市（区）会計管理者

# 物品役務部分検査調書 (第 回) 最終回

第609.7号  
平成20年3月31日

契約番号		検査員	職名 技術吏員	氏名	
関連契約番号	3146-6	立会職員	職名 技術吏員	氏名	
契約年月日	平成17年6月27日				
契約発注局課	環境創造局環境整備部河川事業課				電話 045-671-2862
契約件名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る 平成18年度工事委託			契約金額	¥364,140,000.-
予算科目	平成19年度 一般会計歳出 第6款6項2目 13節 委託料				
契約の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 濱田 賢治				
部分完了期限又は予定日	平成20年 3月31日		部分完了年月日	平成20年 3月31日	
部分完了届年月日	平成20年 3月31日		検査年月日	平成20年 3月31日	
検査場所	保土ヶ谷区岩井町44番の3～帷子町2丁目64番地先		契約の相手方の立会人氏名		
検査方法	施行協定書に基づく現場確認				
前払金の場合	支出前金払		今回支出額		残 額
	円		円		円
当初契約金額			前回までの完了分	今回完了分	未完了分
品名又は業務内容	数量	単価	金額	数量	金額
		円	円		円
			364,140,000		9,300,000
					354,840,000
					円0
合計金額			364,140,000円	9,300,000円	354,840,000円
遅延日数	日	理由			
評 定	優・ <input checked="" type="radio"/> 良・可・不合格			評 定 (物品の買受け又は 物品の製造の請負)	
所見、理由、 措 置 等					

(備考)

- 1 遅延の理由については、その責めが契約の相手方にあるか、本市にあるかを明確に記入すること。
- 2 評定欄は、「優」、「良」、「可」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。評定が「可」の場合は、遅滞なく、財政局契約部契約第二課に提出すること。ただし、物品の買受け又は物品の製造の請負に係る契約については、評定(物品の買受け又は物品の製造の請負)欄の「合格」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。
- 3 不合格の場合は、直ちに、財政局契約部契約第二課に連絡するとともに、修補、再履行等の措置を執ることができなかったときは、所見、理由、措置等欄に権引受領、解除等に関する検査員の所見を記入し、遅滞なく、提出すること。
- 4 署名することにより、氏名の記入及び押印に代えることができる。

請求書番号 181436

平成20年 3月31日

〒231-0017

横浜市中区港町1丁目1番地

横浜市契約事務受任者

横浜市副市長 阿部 守一 殿

横浜市西区平沼一丁目40番26

東日本旅客鉄道株式会社

横浜支社長 濱田 賢

## 請 求 書

(請求内訳)

1、件名 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事平成18年度  
協定

2、金額 354,840,000円

(内消費税相当額16,898,000円)

(支払先)

銀行名

種 別

口 座

住 所 横浜市西区平沼一丁目40番26号

名 義 ヒガシニホンリョキヤクテツドウカブシキカイシャ

## 工事費精算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度協定書

(単位：千円)

項 目	単 位	数 量	総 額
鉄道施設工事費			
土木付帯	式	1	0
電気付帯	式	1	0
管理費(工事費の2%以内)	式	1	0
徐行費	式	1	0
小計			0
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	301,142
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	30,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	6,800
消費税	%	5	16,898
小計			354,840
総工事費			354,840
甲負担額			354,840
乙負担額			0

### 資金計画

	金 額	記 事
前回請求金額	45,000	
今回請求金額	354,840	
計	399,840	



## 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋 改築工事に係る平成18年度施行協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月12日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第5条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成18年度施行協定を締結する。

### （工事の範囲）

第1条 乙が平成18年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

### （工事の完成時期）

第2条 工事の完成時期は平成19年3月31日とする。

### （工事の費用）

第3条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額399,840千円（消費税相当額17,340千円を含む。）とする。

### （工事費の支払）

第4条 協定第5条の規定に基づき支払うものとする。

### （工事費の精算）

第5条 協定第6条の規定に基づき精算するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

平成19年2月1日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多常高



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上進



## 工事費概算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度協定書

(単位：千円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	32,000
電気附帯	式	1	3,000
管理費	式	1	700
徐行費	式	1	0
小計			35,700
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	310,000
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	30,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	6,800
消費税	%	5	17,340
小計			364,140
総工事費			399,840
甲負担額			399,840
乙負担額			0

東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る  
平成18年度施行変更協定書

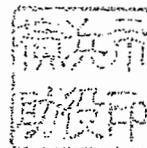
横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成19年2月1日付で締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成18年度施行協定書」（以下「原協定書」という。）の一部を次のとおり変更する。

- 1、原協定書第2条の「工事の完成時期は平成19年3月31日とする。」を「工事の完成時期は平成20年3月31日とする。」に改める。
- 2、この協定書に記載のない事項は原協定書のとおりとする。

以上、変更の証としてこの変更協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自1通を保有する。

平成19年3月26日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市助役 本多常高



乙 横浜市西区平沼1丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 井上



# 支出命令書

19年度	支出登録番号 80610 -6	主管局 14 環境創造局	主管課 29 河川事業課
繰越	配付	執行局・区 14 環境創造局	執行課 29 河川事業課
会計 1 款 6 項 6 目 2	名称 河川整備費	節 13	説明
事業コード 02 4 1 29	名称 都市基盤河川改修事業		
支払期限(予定)日 平成 20 年 5 月 7 日	支払形態	支払方法 1 口座振替払	確定払 無
伺登録番号 1339 -1	伺継続	伺残額 0 円	任意コード 合算払 有
執行内容	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成19年度		

金額 96,300,000 円

検査確認日 年 月 日 請求書受理日 平成 20 年 4 月 14 日  
検査確認者氏名  
請求書受理担当者氏名  
代理権確認者氏名

請求書(通知)番号 191880	契約登録番号 3284 -8
契約継続 有り	契約残額 589,938,000 円
指定者コード -	
郵便番号 220 - 0023	
住所 横浜市西区平沼一丁目40番26号	
法人名等 東日本旅客鉄道株式会社	
肩書 横浜支社長	
代表者名・ 債権者名 濱田 賢治	
銀行名	預金種目
支店名	口座番号
金額 96,300,000 円	
口座名義人 ヒカシニホリョキヤクツトウ(カ)	

# 支出命令書

19年度

支出登録番号  
80607 -1

主管局  
14 環境創造局

主管課  
29 河川事業課

繰越

配付

執行局・区  
14 環境創造局

執行課  
29 河川事業課

会計 1 款 6 項 6 目 2 名称 河川整備費 節 19 説明 1

事業コード 02 4 1 29 名称 都市基盤河川改修事業

支払期限(予定)日 平成 20 年 5 月 7 日 支払形態 支払方法 1 口座振替払 確定払 無

何登録番号 1361 -3 何継続 何残額 0 円 任意コード 合算払 有

執行内容 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成19年度

金額 13,230,000 円

検査確認日 年 月 日

請求書受理日 平成 20 年 4 月 14 日

検査確認者氏名

請求書受理担当者氏名

代理権確認者氏名

請求書(通知)番号 191880

契約登録番号 3285 -7

契約継続

契約残額 0 円

指定者コード

郵便番号 220 - 0023

住所 横浜市西区平沼一丁目40番26号

法人名等 東日本旅客鉄道株式会社

肩書 横浜支社長

代表者名・  
債権者名 濱田 賢治

銀行名

預金種目

支店名

口座番号

金額 13,230,000 円

口座名義人 ビガ シホンリョキヤクテツウカ

# 支 払 済 書 (合算)

合算番号 080610

支払金額 109,530,000 円

支払日 平成 20 年 05 月 07 日

横浜市 (区) 会計管理者

物品役務部分検査調書 (第1回) 最終回

第6098号  
平成20年3月31日

契約番号			検査員	職名 技術職員	氏名 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>
関連契約番号	3284-8		立会職員	職名 技術職員	氏名 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>
契約年月日	平成19年8月8日				
契約発注局課	環境創造局環境整備部河川事業課				電話671-2862
契約件名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成19年度工事委託			契約金額	¥686,238,000.-
予算科目	平成19年度 一般会計歳出 第6款6項2目 13節 委託料				
契約の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 濱田 賢治				
部分完了期限又は予定日	平成20年 3月31日		部分完了年月日	平成20年 3月31日	
部分完了届年月日	平成20年 3月31日		検査年月日	平成20年 3月31日	
検査場所	保土ヶ谷区岩井町44番の3~帷子町2丁目64番地先		契約の相手方の立会人氏名	<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	
検査方法	施行協定書に基づく現場確認				
前払金の場合	支出前金払		今回支出額		残 額
	円		円		円
当初契約金額			前回までの完了分	今回完了分	未完了分
品名又は業務内容	数量	単価	金額	数量	金額
		円	686,238,000		円
			円		円
			96,300,000		円
			589,938,000		
合計金額	686,238,000円		円	96,300,000円	589,938,000円
遅延日数	日	理由			
評 定	優・ <input checked="" type="radio"/> 良・可・不合格			評 定 (物品の買受け又は物品の製造の請負)	
所見、理由、措置等					

(備考)

- 1 遅延の理由については、その責めが契約の相手方にあるか、本市にあるかを明確に記入すること。
- 2 評定欄は、「優」、「良」、「可」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。評定が「可」の場合は、遅滞なく、財政局契約部契約第二課に提出すること。ただし、物品の買受け又は物品の製造の請負に係る契約については、評定(物品の買受け又は物品の製造の請負)欄の「合格」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。
- 3 不合格の場合は、直ちに、財政局契約部契約第二課に連絡するとともに、修補、再履行等の措置を執ることができなかったときは、所見、理由、措置等欄に値引受領、解除等に関する検査員の所見を記入し、遅延なく、提出すること。
- 4 署名することにより、氏名の記入及び押印に代えることができる。

(様式2)

## 支障物件移設等工事検査調書

検査員 技術吏員

立会職員 技術吏員

検査の結果、次のとおり相違なく完成したことを確認しました。

完成届年月日	平成20年3月31日	検査年月日	平成20年3月31日
移設工事名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成19年度工事委託		
本体工事名	二級河川今井川改修工事		
移設工事場所	横浜市保土ヶ谷区岩井町44番の3地先～帷子町2丁目64番地先		
依頼の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 濱田 賢治		
依頼年月日	平成19年8月8日	依頼番号	
着手年月日	平成19年8月8日	工事金額	¥13,230,000.-
完成期限	平成20年3月31日	完成年月日	平成20年3月31日
予算科目	平成19年度一般会計歳出予算第6款6項2目河川改修費 19節負担金補助及び交付金		
検査方法	施行協定書に基づく現場確認		
(摘要)			

請求書番号191880

平成20年3月31日

〒231-0017

横浜市中区港町1丁目1番地

横浜市契約事務受任者

横浜市副市長 阿部 守 一 殿

横浜市西区平沼一丁目40番26

東日本旅客鉄道株式会社

横浜支社長 濱田 賢

## 請 求 書

(請求内訳)

1、件名 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事平成19年度  
協定

2、金 額 109,530,000円

(内消費税相当額4,585,714円)

(支払先)

銀行名

種 別

口 座

住 所 横浜市西区平沼一丁目40番26号

名 義 ヒガシニホンリョウキョクテツドウカブシキカイシャ

## 工事費概算額調書

件名: 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成19年度施行協定書

(単位:円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	10,000,000
電気附帯	式	1	3,000,000
管理費	式	1	230,000
徐行費	式	1	0
小計			13,230,000
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	90,014,286
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	0
管理費(工事費の2%以内)	式	1	1,700,000
消費税	%	5	4,585,714
小計			96,300,000
総工事費			109,530,000
甲負担額			109,530,000
乙負担額			0

### 資金計画

	金額	記事
今回請求金額	109,530,000	
しゅん功時請求額	589,938,000	
計	699,468,000	

# 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋 改築工事に係る平成19年度施行協定書

横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成16年4月12日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第5条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成19年度施行協定を締結する。



### （工事の範囲）

第1条 乙が平成19年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

### （工事の完成時期）

第2条 工事の完成時期は平成20年3月31日とする。

### （工事の費用）

第3条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額699,468千円（消費税相当額32,678千円を含む。）とする。

### （工事費の支払）

第4条 協定第5条の規定に基づき支払うものとする。

### （工事費の精算）

第5条 協定第6条の規定に基づき精算するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書2通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その1通を保有する。

平成19年8月9日

甲 横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
契約事務受任者  
横浜市副市長 阿部 守一



乙 横浜市西区平沼一丁目40番26号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 濱田 賢治

## 工事費概算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成19年度協定書

(単位：千円)

項 目	単 位	数 量	総 額
鉄道施設工事費			
土木付帯	式	1	10,000
電気付帯	式	1	3,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	230
徐行費	式	1	0
小計			13,230
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	610,000
護岸築造工	式	1	0
附帯工	式	1	32,000
管理費(工事費の2%以内)	式	1	11,560
消費税	%	5	32,678
小計			686,238
総工事費			
			699,468
甲負担額			699,468
乙負担額			0

# 支出命令書

20年度	支出登録番号 65320 -3	主管局 14 環境創造局	主管課 29 河川事業課
繰越	配付	執行局・区 14 環境創造局	執行課 29 河川事業課

会計 1 款 6 項 6 目 2 名称 河川整備費 節 13 説明

事業コード 02 4 1 29 名称 都市基盤河川改修事業

支払期限(予定)日 平成 21 年 4 月 28 日 支払形態 支払方法 1 座振替払 確定払 有

関連何登録番号 2896 -6 何継続 何残額 0 円 任意コード 合算払 有

執行内容 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成20年度

金額 10,048,698 円

検査確認日 年 月 日

請求書受理日 平成 21 年 4 月 13 日

検査確認者氏名

請求書受理担当者氏名

代理権確認者氏名

請求書(通知)番号 200561

関連契約登録番号 8606 -2

契約継続

契約残額 0 円

指定者コード -

郵便番号 220 - 0023

住所 横浜市西区平沼一丁目40番26号

法人名等 東日本旅客鉄道株式会社

肩書 横浜支社長

代表者名・濱田 賢治

債権者名

銀行名

預金種目

支店名

口座番号

金額 10,048,698 円

口座名義人 ヒカ`シニホンリョキャクテツト`ウ(カ)

# 支出命令書

20 年度

支出登録番号

65325 -9

主管局

14 環境創造局

主管課

29 河川事業課

繰越

配付

執行局・区

執行課

3 繰越明許費

14 環境創造局

29 河川事業課

会計 1 款 6 項 6 目 2 名称 河川整備費 節 13 説明

事業コード 02 4 1 29 名称 都市基盤河川改修事業

支払期限(予定)日 平成 21 年 4 月 28 日 支払形態 支払方法 1 口座振替払 確定払 有

関連伺登録番号 2942 -6 伺継続 伺残額 0 円 任意コード 合算払 有

執行内容 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成 20 年度

金額 438,227,461 円

検査確認日 年 月 日

請求書受理日 平成 21 年 4 月 13 日

検査確認者氏名

請求書受理担当者氏名

代理権確認者氏名

請求書(通知)番号 200561

関連契約登録番号 8604 -3

契約継続

契約残額 0 円

指定者コード

郵便番号 220 - 0023

住所 横浜市西区平沼一丁目 4 0 番 2 6 号

法人名等 東日本旅客鉄道株式会社

肩書 横浜支社長

代表者名・ 濱田 賢治

債権者名

銀行名

預金種目

支店名

口座番号

金額 438,227,461 円

口座名義人 ヒカシニホンリョキヤクテツトウ(カ)

# 支出命令書

20 年度	支出登録番号 65328 -6	主管局 14 環境創造局	主管課 29 河川事業課
繰越 3 繰越明許費	配付	執行局・区 14 環境創造局	執行課 29 河川事業課

会計 1 款 6 項 6 目 2 名称 河川整備費 節 19 説明 1  
事業コード 02 4 1 29 名称 都市基盤河川改修事業  
支払期限(予定)日 平成 21 年 4 月 28 日 支払形態 支払方法 1 口座振替払 確定払 有  
関連登録番号 2899 -3 何継続 何残額 0 円 任意コード 合算払 有  
執行内容 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成 2 0 年度

金額 157,483 円

検査確認日 年 月 日 請求書受理日 平成 21 年 4 月 13 日

検査確認者氏名

請求書受理担当者氏名

代理権確認者氏名

請求書(通知)番号 200561	関連契約登録番号 8605 -2
契約継続	契約残額 0 円
指定者コード	
郵便番号 220 - 0023	
住所 横浜市西区平沼一丁目 4 0 番 2 6 号	
法人名等 東日本旅客鉄道株式会社	
肩書 横浜支社長	
代表者名・ 債権者名 濱田 賢治	
銀行名	預金種目
支店名	口座番号
金額 157,483 円	
口座名義人 ヒカ シニホンリョキヤクテツト ウ(カ)	

# 支 払 済 書 (合算)

合算番号 065320

支払金額 4 4 8 , 4 3 3 , 6 4 2 円

支払日 平成 21 年 04 月 28 日

横浜市 (区) 会計管理者

# 物品役務完了検査調書

第 21076 号  
平成21年3月27日

契約番号			検査員	職名 技術吏員 氏名	[REDACTED]	
関連契約番号	8604-3					
契約年月日	平成21年3月24日		立会職員	職名 技術吏員 氏名	[REDACTED]	
契約発注局課	環境創造局環境整備部河川事業課 電話 671-2862					
契約件名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成20年度工事委託			金額	¥438,227,461 -	
数量概算契約の場合	当初契約内容			実行額		
	数量	単価	金額	数量	単価	金額
前金払の場合	支出前金払			残額		
予算科目	平成19年度 一般会計歳出 第6款 6項 2目 13節委託料					
契約の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 濱田 賢治					
完了期限	平成21年3月31日		完了年月日	平成21年3月31日		
完了届年月日	平成21年3月31日		検査年月日	平成21年3月27日		
検査場所	環境創造局河川事業課		契約の相手方の立会人氏名	[REDACTED]		
検査方法	仕様書に基づく報告書等の確認					
遅延日数	日	理由				
評定	優・ <b>良</b> ・可・不合格			評定(物品の買受け)	合格・不合格	
所見、理由、措置等						

(備考)

- 遅延の理由については、その責めが契約の相手方にあるか、本市にあるか明確に記入すること。
- 評定欄は、「優」、「良」、「可」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。評定が「可」の場合は、遅滞なく、財政局管財部調度課に提出すること。ただし、物品の買受けに係る契約については、評定(物品の買受け)欄の「合格」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。
- 不合格の場合は、直ちに、財政局管財部調度課に連絡するとともに、修補、再履行等の措置を執ることができなかったときは、所見、理由、措置等欄に値引受領、解除等に関する検査員の所見を記入し、遅延なく、提出すること。
- 署名することにより、氏名の記入及び押印に代えることができる。

## 物品役務完了検査調書

第 21076 号  
平成21年3月27日

契約番号			検査員	職名	技術吏員	氏名	
関連契約番号	8606-2						
契約年月日	平成21年3月24日		立会職員	職名	技術吏員	氏名	
契約発注局課	環境創造局環境整備部河川事業課 電話 671-2862						
契約件名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成20年度工事委託				金額	¥10,048,698 -	
数量概算契約の場合	当初契約内容			実行額			
	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
前金払の場合	支出前金払			残額			
予算科目	平成19年度 一般会計歳出 第6款 6項 2目 13節委託料						
契約の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 濱田 賢治						
完了期限	平成21年3月31日		完了年月日	平成21年3月31日			
完了届年月日	平成21年3月31日		検査年月日	平成21年3月27日			
検査場所	環境創造局河川事業課		契約の相手方の立会人氏名				
検査方法	仕様書に基づく報告書等の確認						
遅延日数	日	理由					
評定	優・良・可・不合格			評定(物品の買受け)	合格・不合格		
所見、理由、措置等							

(備考)

- 遅延の理由については、その責めが契約の相手方にあるか、本市にあるか明確に記入すること。
- 評定欄は、「優」、「良」、「可」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。評定が「可」の場合は、遅滞なく、財政局管財部調度課に提出すること。ただし、物品の買受けに係る契約については、評定(物品の買受け)欄の「合格」又は「不合格」のいずれかを○で囲むこと。
- 不合格の場合は、直ちに、財政局管財部調度課に連絡するとともに、修補、再履行等の措置を執ることができなかつたときは、所見、理由、措置等欄に値引受領、解除等に関する検査員の所見を記入し、遅延なく、提出すること。
- 署名することにより、氏名の記入及び押印に代えることができる。

(様式2)

※21076号

## 支障物件移設等工事検査調書

検査員 技術吏員

立会職員 技術吏員

検査の結果、次のとおり相違なく完成したことを確認しました。

完成届年月日	平成21年3月31日	検査年月日	平成21年3月31日
移設工事名	東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成20年度工事委託		
本体工事名	二級河川今井川改修工事		
移設工事場所	横浜市保土ヶ谷区岩井町44番の3地先～帷子町2丁目64番地先		
依頼の相手方	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社長 濱田 賢治		
依頼年月日	平成21年3月24日	依頼番号	8605-2
着手年月日	平成21年3月24日	工事金額	¥157,483.-
完成期限	平成21年3月31日	完成年月日	平成21年3月31日
予算科目	平成20年度一般会計歳出予算第6款6項2目 河川整備費 19節 負担金補助及び交付金		
検査方法	施行協定書に基づく現場確認		
(摘要)			

請求書番号200561

平成21年3月31日

〒231-0017

横浜市中区港町1丁目1番地

横浜市契約事務受任者

横浜市副市長 阿部 守一 殿

横浜市西区平沼一丁目40番26号

東日本旅客鉄道株式会社

横浜支社長 濱田

請 求 書

(請求内訳)

- 1、件 名 東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事平成20年度協定
- 2、金 額 448,433,642円(内消費税相当額21,346,483円)

(支払先)

銀行名

種 別

口 座

住 所 横浜市西区平沼一丁目40番26号

名 義 ヒガシニホンリョキヤクテツドウカブシキカイシャ

納入期限 平成21年4月30日

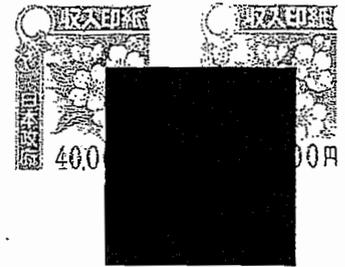
# 精 算 書

東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事

(単位:円)

項 目	単位	数量	総 額	精算額	記 事
鉄道施設工事費					
土木附帯	式	1	106,400	106,400	
電気附帯	式	1	0	0	
管理費	式	1	51,083	51,083	
徐行費	式	1	0	0	
小計			157,483	157,483	
河川施設工事費					
河川切回し工及び函体工	式	1	374,759,496	374,759,496	
護岸築造工	式	1	0	0	
付帯工	式	1	32,720,189	32,720,189	
管理費	式	1	19,449,991	19,449,991	
消費税	%	5	21,346,483	21,346,483	
小計			448,276,159	448,276,159	
総工事費			448,433,642	448,433,642	
甲負担額			448,433,642	448,433,642	
乙負担額			0	0	

東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋  
改築工事に係る平成 20 年度施行協定書



横浜市（以下「甲」という。）と東日本旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）との間において平成 16 年 4 月 12 日に締結した「東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る施行協定書」（以下「協定」という。）第 5 条の規定に基づき、甲乙は次のとおり、平成 20 年度施行協定を締結する。

（工事の範囲）

第 1 条 乙が平成 20 年度に行う工事の範囲は別添図のとおりとする。

（工事の完成時期）

第 2 条 工事の完成時期は平成 21 年 3 月 31 日とする。

（工事の費用）

第 3 条 乙が施行する工事に要する費用は、別紙工事費概算額調書のとおり概算総額 448,433,642 円（消費税相当額 21,346,483 円を含む。）とする。

（工事費の支払）

第 4 条 協定第 5 条の規定に基づき支払うものとする。

（工事費の精算）

第 5 条 協定第 6 条の規定に基づき精算するものとする。

以上、協定の証としてこの協定書 2 通を作成し、甲乙おのおの記名押印して各自その 1 通を保有する。

平成 20 年 3 月 24 日

甲 横浜市中区港町 1 丁目 1 番地  
横浜市契約事務受任者  
横浜市副市長 阿部 守

乙 横浜市西区平沼 1 丁目 40 番 26 号  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社長 濱田 賢

## 工事費概算額調書

件名：東海道本線岩間川橋りょう及び金沢橋改築工事に係る平成20年度施行協定書

(単位：円)

項目	単位	数量	総額
鉄道施設工事費			
土木附帯	式	1	106,400
電気附帯	式	1	
管理費	式	1	51,083
徐行費	式	1	
小計			157,483
河川施設工事費			
河川切り回し工及び函体工	式	1	374,759,496
護岸築造工	式	1	
附帯工	式	1	32,720,189
管理費	式	1	19,449,991
消費税	%	5	21,346,483
小計			448,276,159
総工事費			448,433,642
甲負担額			448,433,642
乙負担額			0